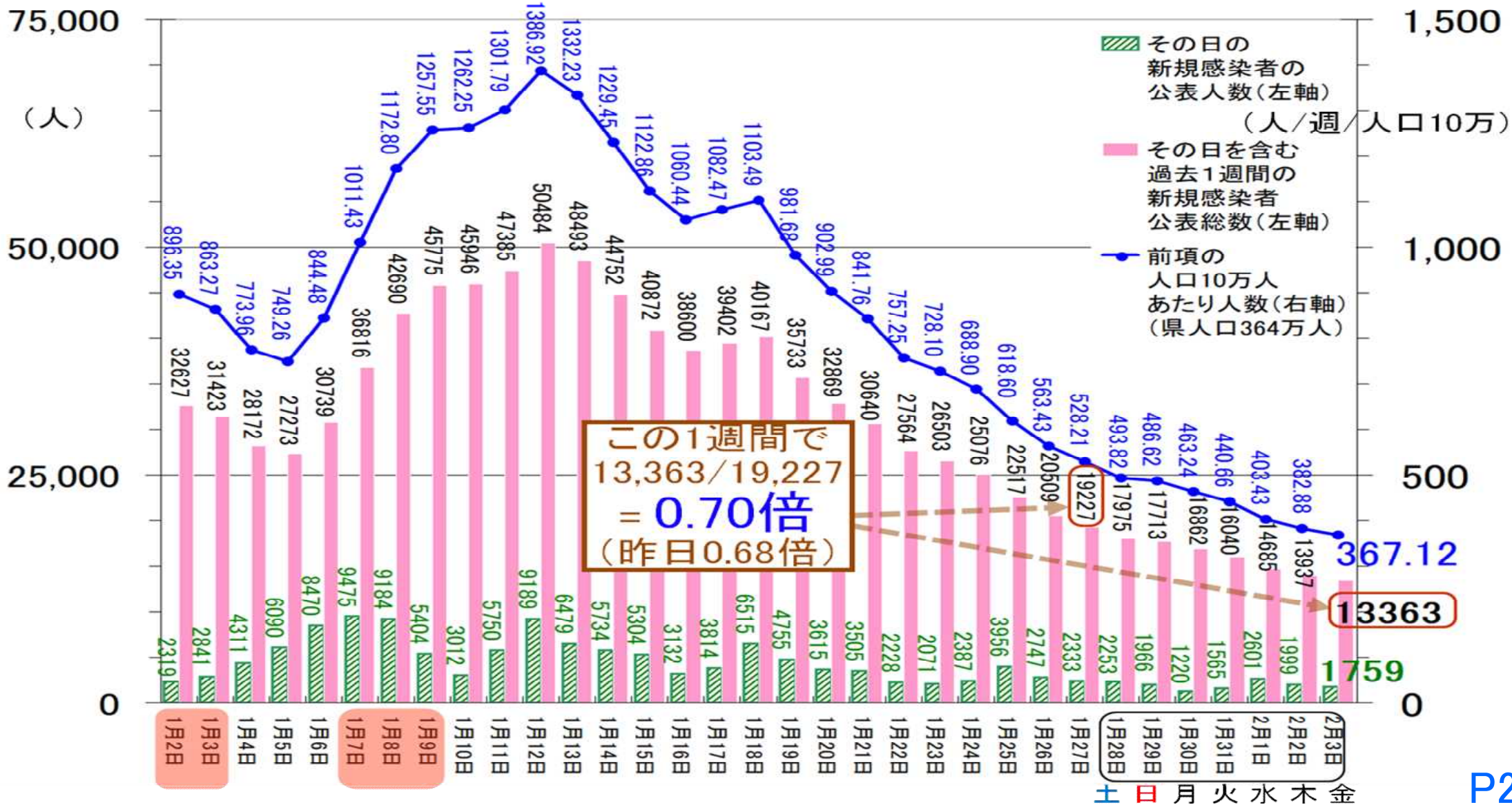


静岡県の 新型コロナウイルス感染症者 発生・入院等の状況 (2023年2月3日時点)



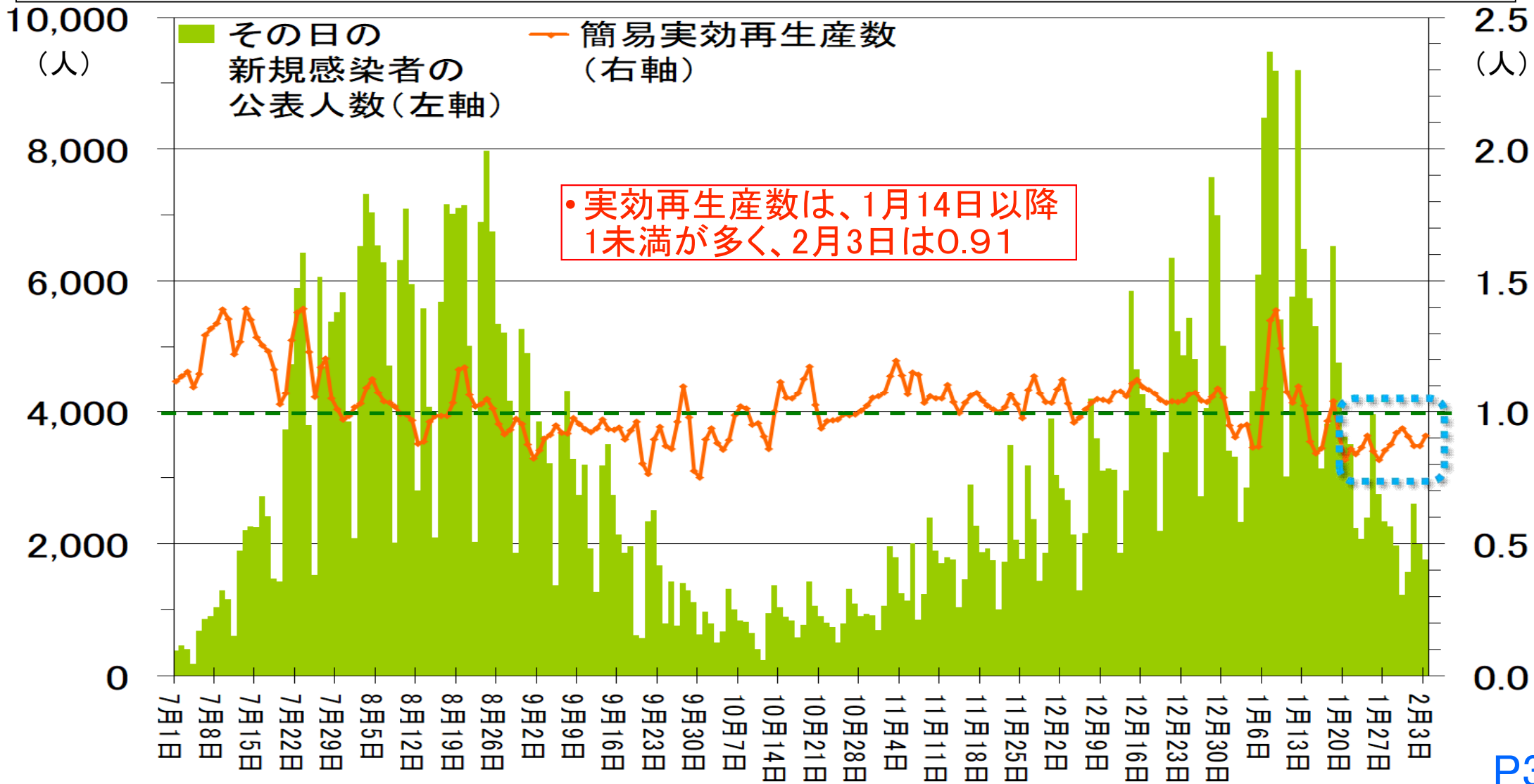
静岡県健康福祉部 新型コロナ対策 企画課 & 推進課

静岡県の直近1か月の新型コロナ新規感染者数の状況《2/3時点》

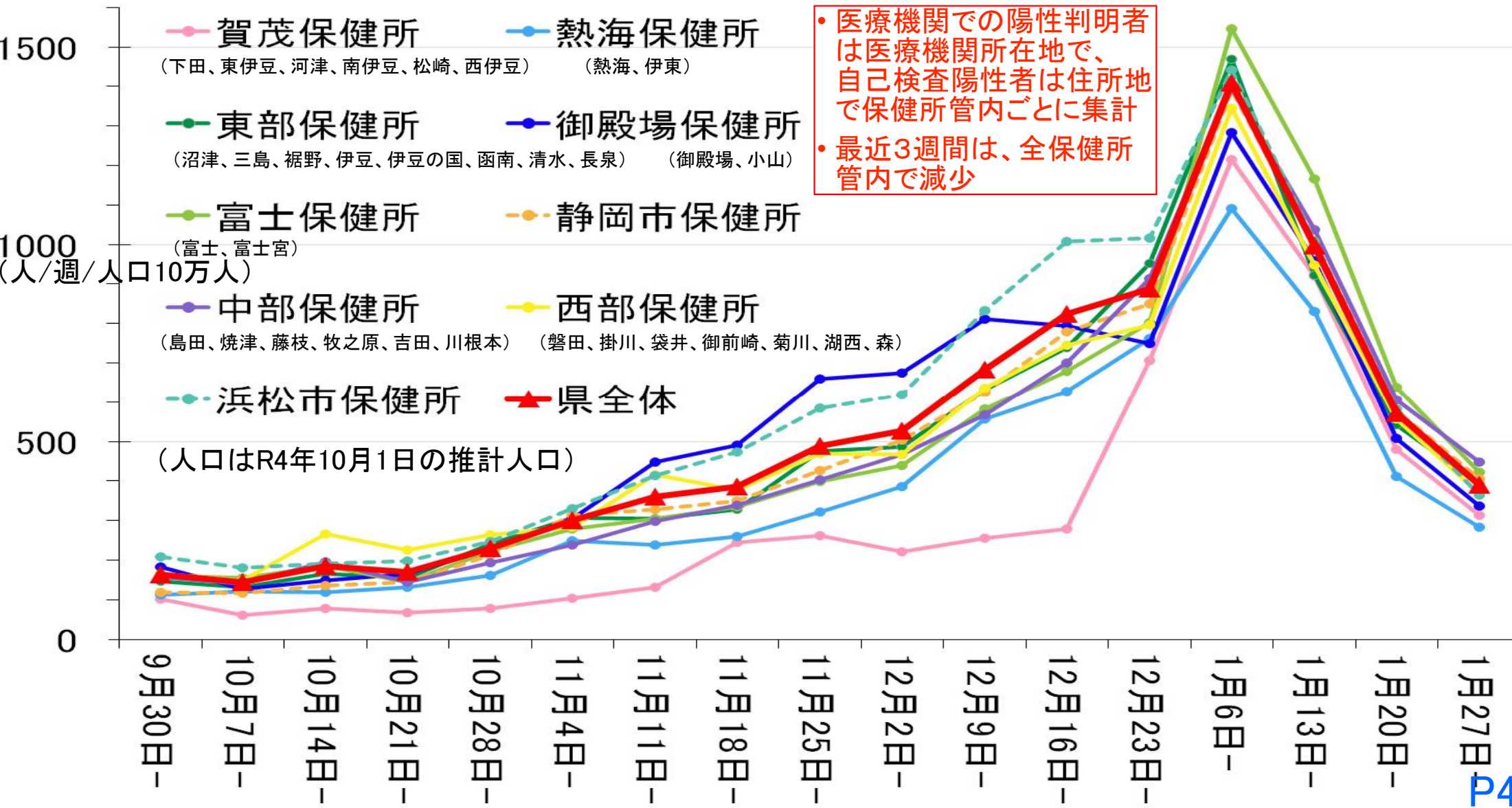


静岡県の新型コロナ新規感染者数と簡易実効再生産数(2022.7/1~2023.2/3)

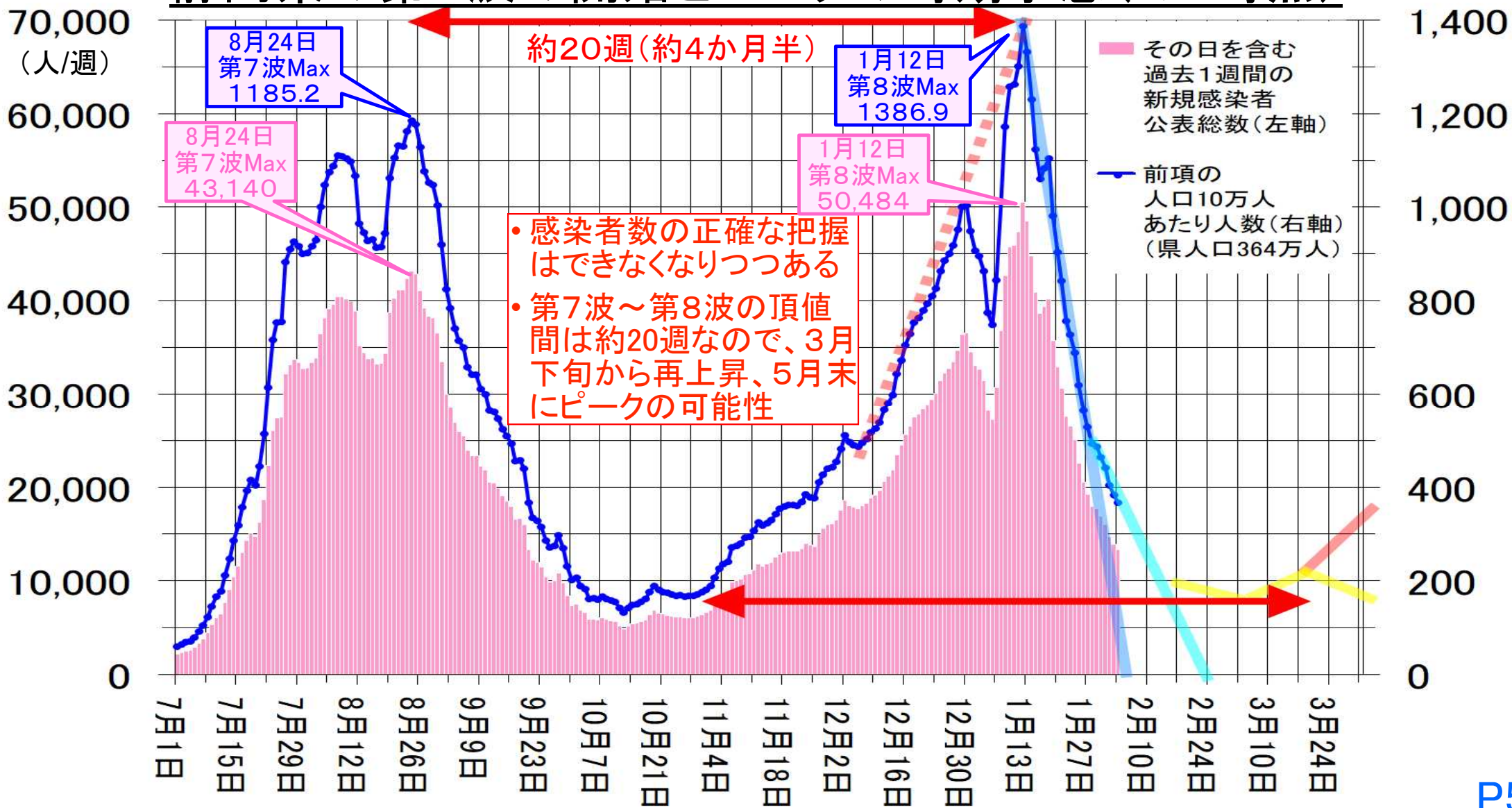
国立感染症研究所の報告に基づき、簡易実効再生産数を直近7日間の新規感染者数/(世代時間)日前7日間の新規感染者数とし、世代時間をオミクロン株で2日間として計算した



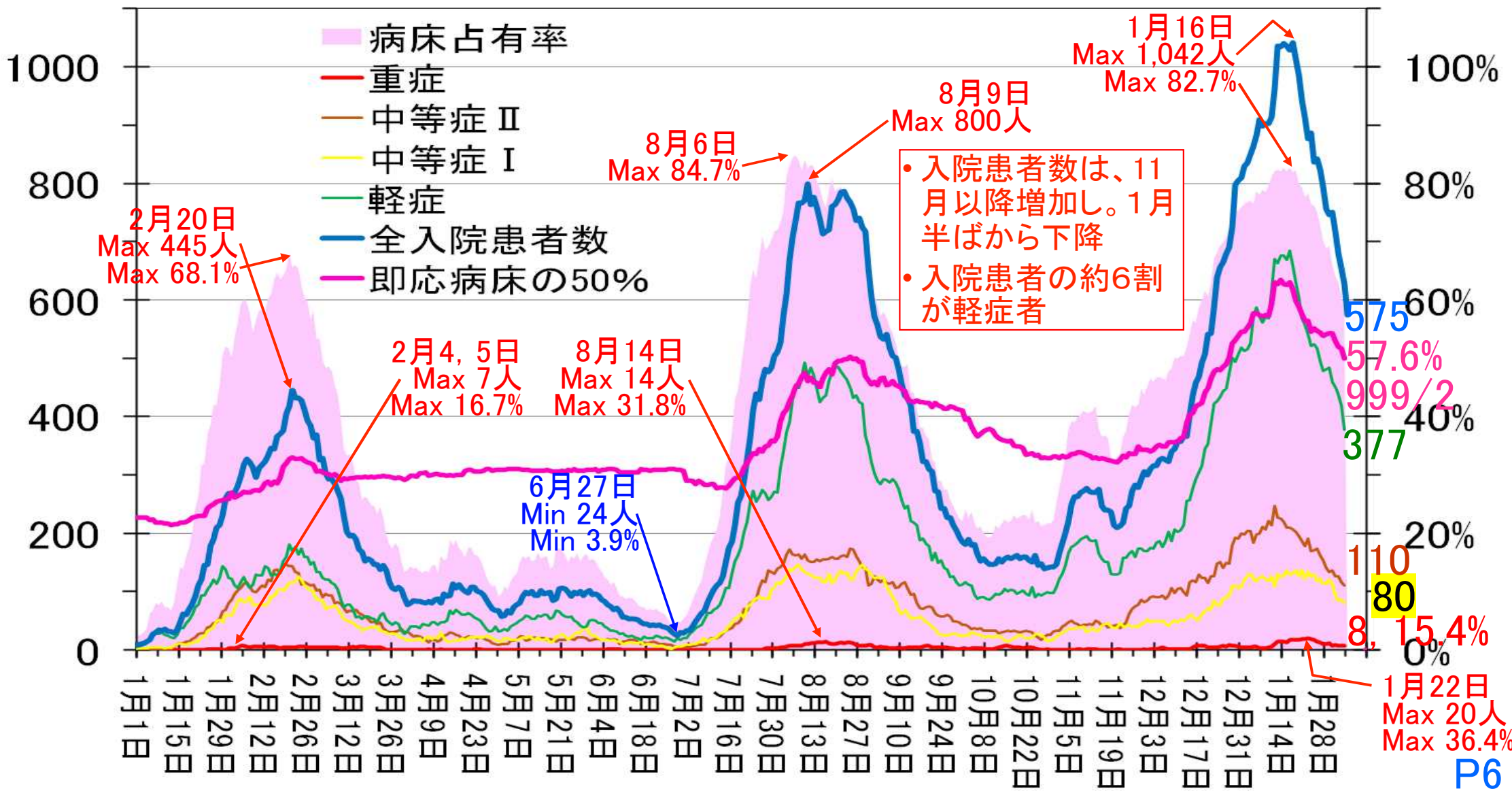
静岡県 保健所管内別 1週間人口10万人あたりコロナ陽性者数 (2022.9/30～2023.2/2)



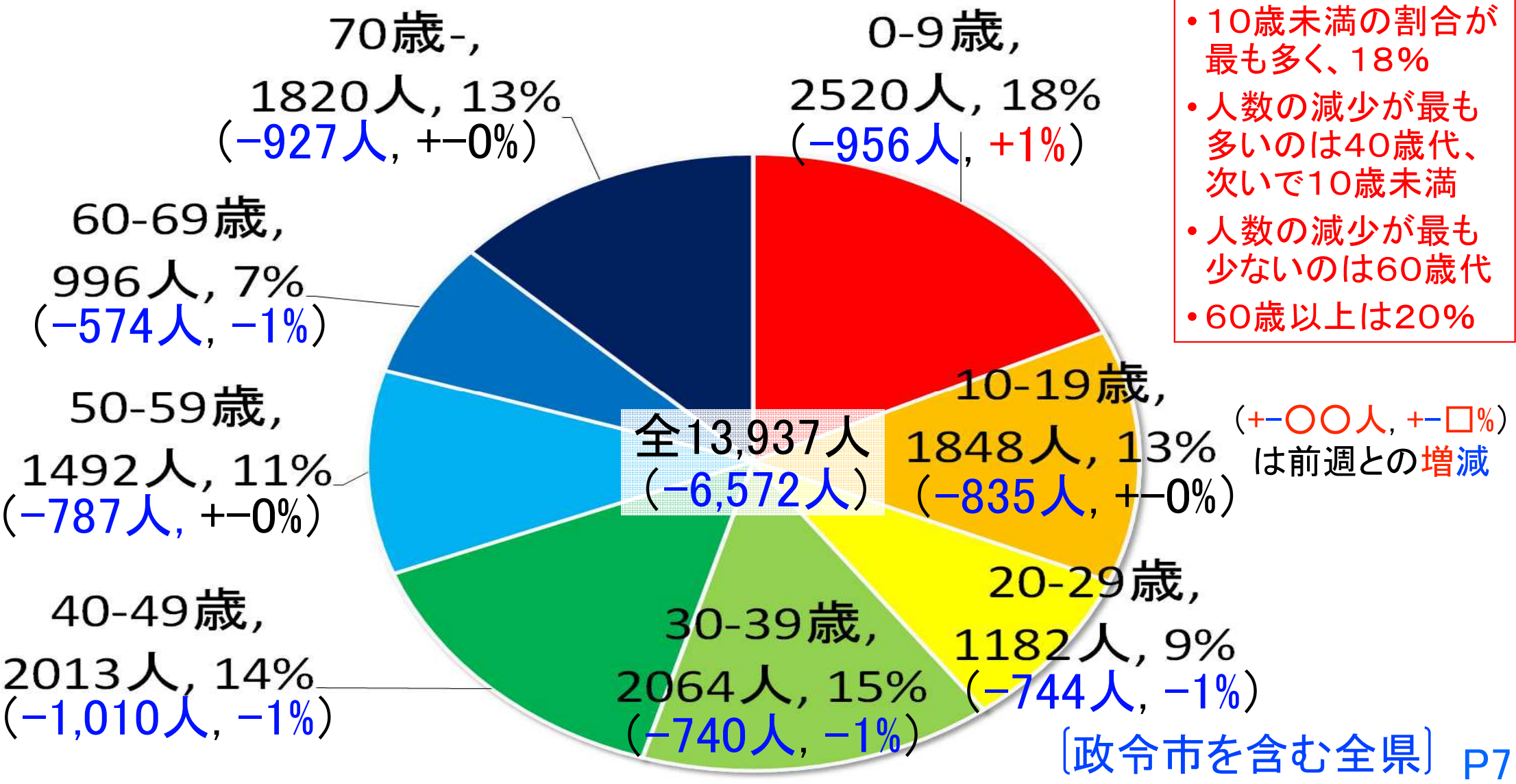
静岡県の第9波の開始とピークの時期予想(2/3時点)



静岡県 コロナ受入病院 入院患者重症度別推移(2022.1/1~2023.2/3)

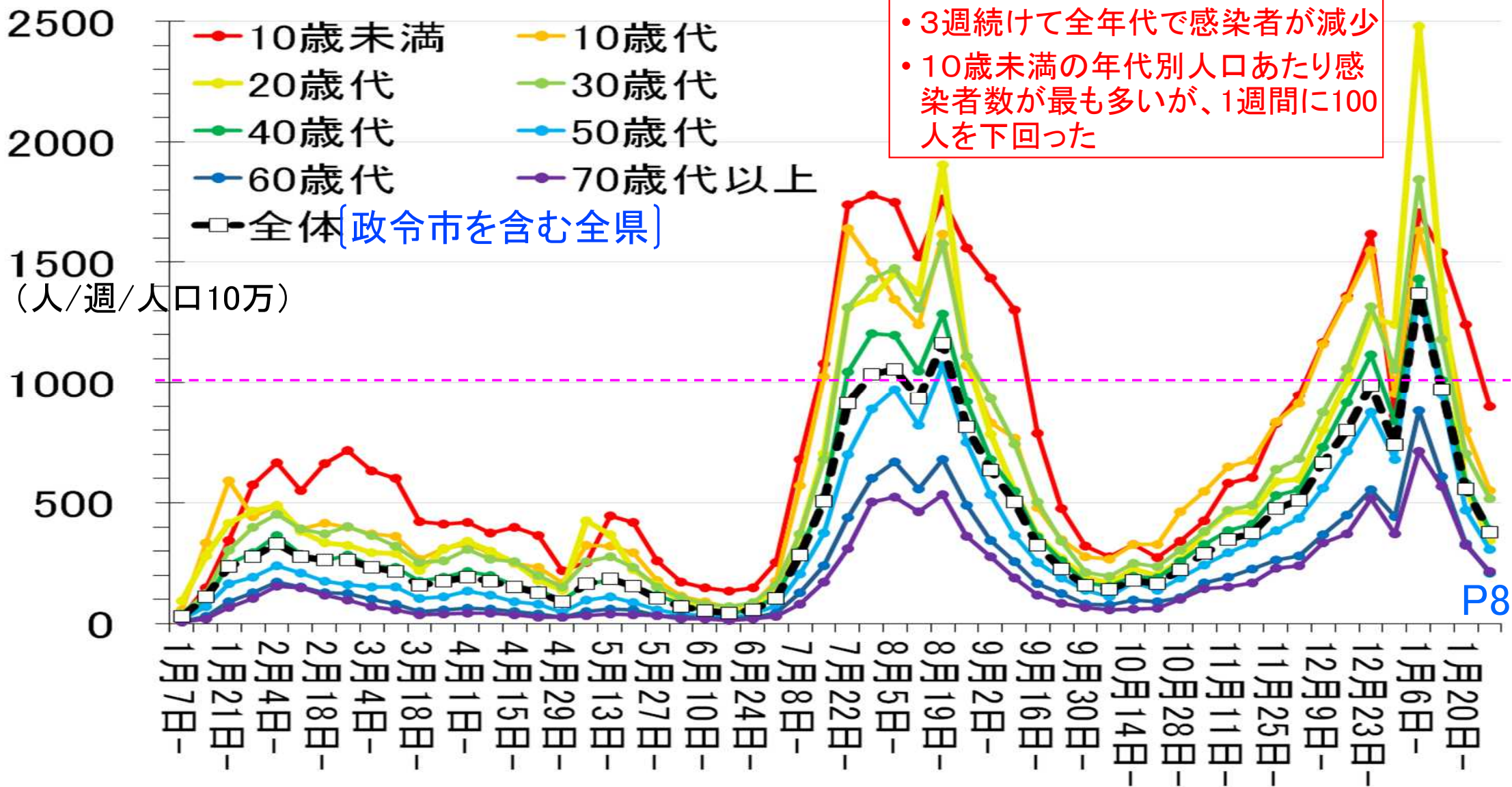


静岡県直近の年齢別感染者数・割合 (1/27~2/2)



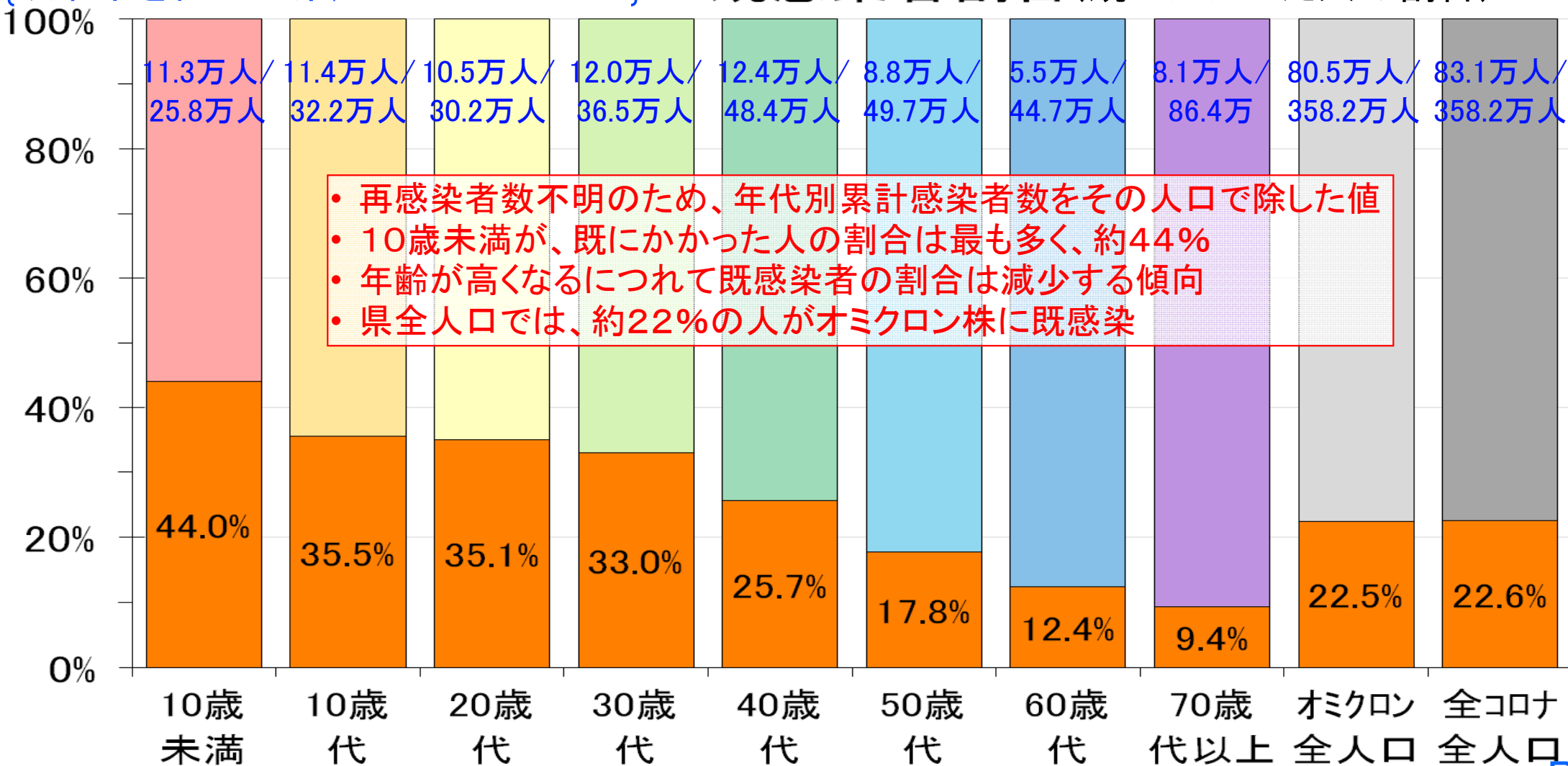
- 10歳未満の割合が最も多く、18%
- 人数の減少が最も多いのは40歳代、次いで10歳未満
- 人数の減少が最も少ないのは60歳代
- 60歳以上は20%

静岡県 年代別人口10万人あたり週感染者数(2022.1/7~2023.2/2)



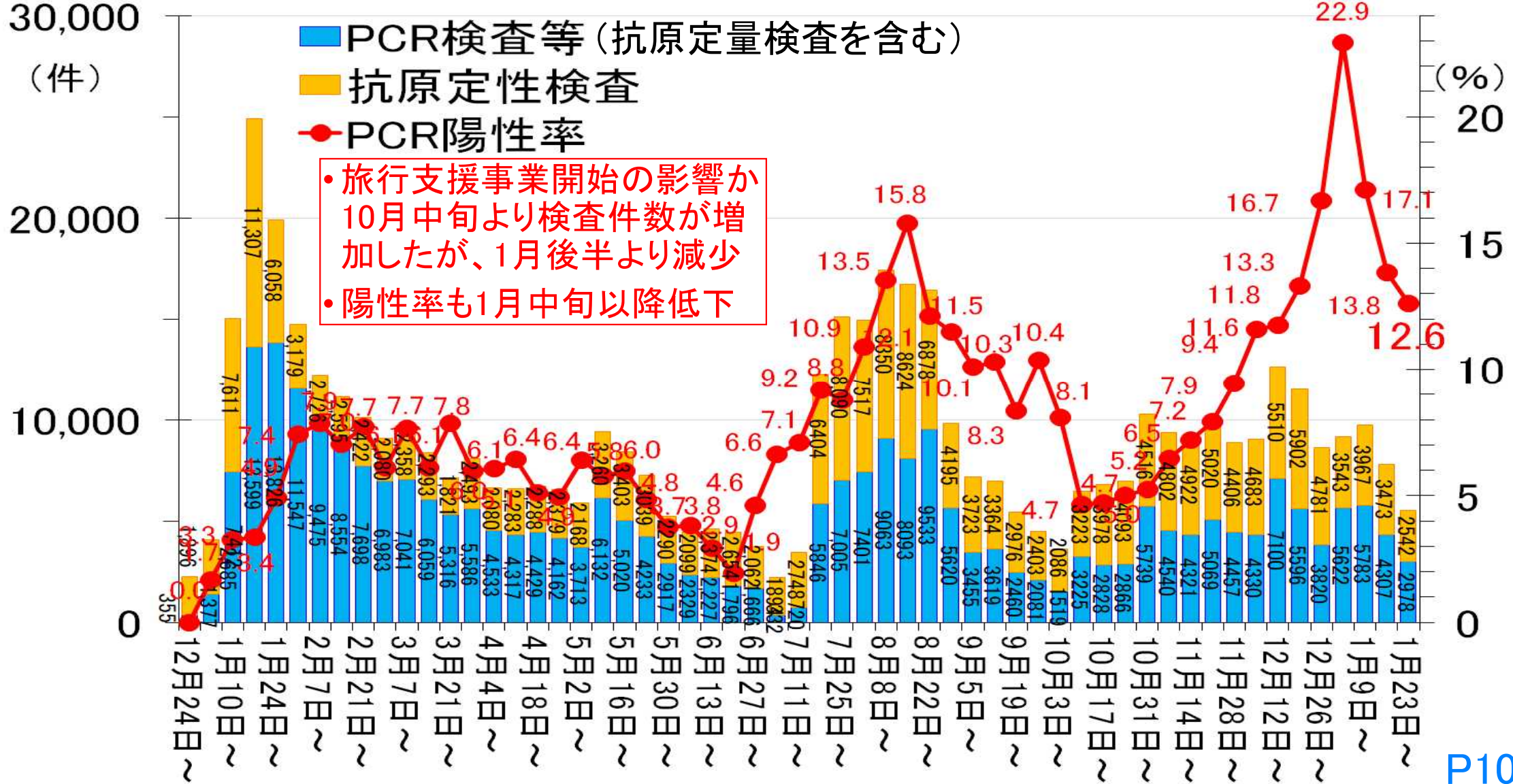
静岡県 年代別 オミクロン株 既感染者割合 (2022.1/1~2023.1/31)

〔政令市を含む全県,人口は2022.10/1〕 ■ 既感染者割合(既にかかった人の割合)



- 再感染者数不明のため、年代別累計感染者数をその人口で除した値
- 10歳未満が、既にかかった人の割合は最も多く、約44%
- 年齢が高くなるにつれて既感染者の割合は減少する傾向
- 県全人口では、約22%の人がオミクロン株に既感染

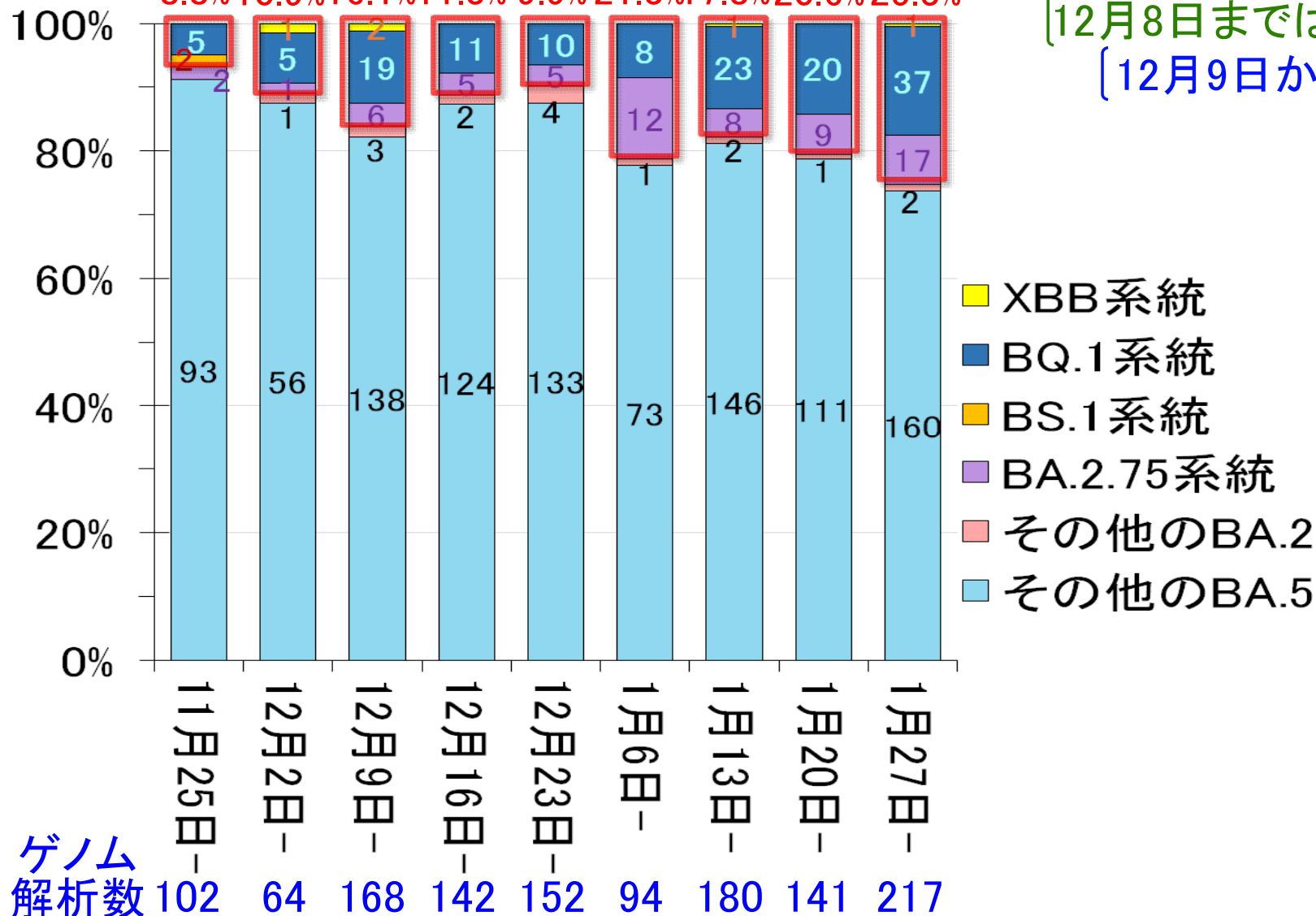
静岡県 無料検査の検査件数と陽性率(2021.12/24～2023.1/29)



静岡県 オミクロン株 感染者数増加が示唆される亜系統の状況 (2022.11/25～2023.2/2)

8.8% 10.9% 16.1% 11.3% 9.9% 21.3% 17.8% 20.6% 25.3%

[12月8日までは政令市を除く県所管地域]
[12月9日からは政令市を含む県全体]

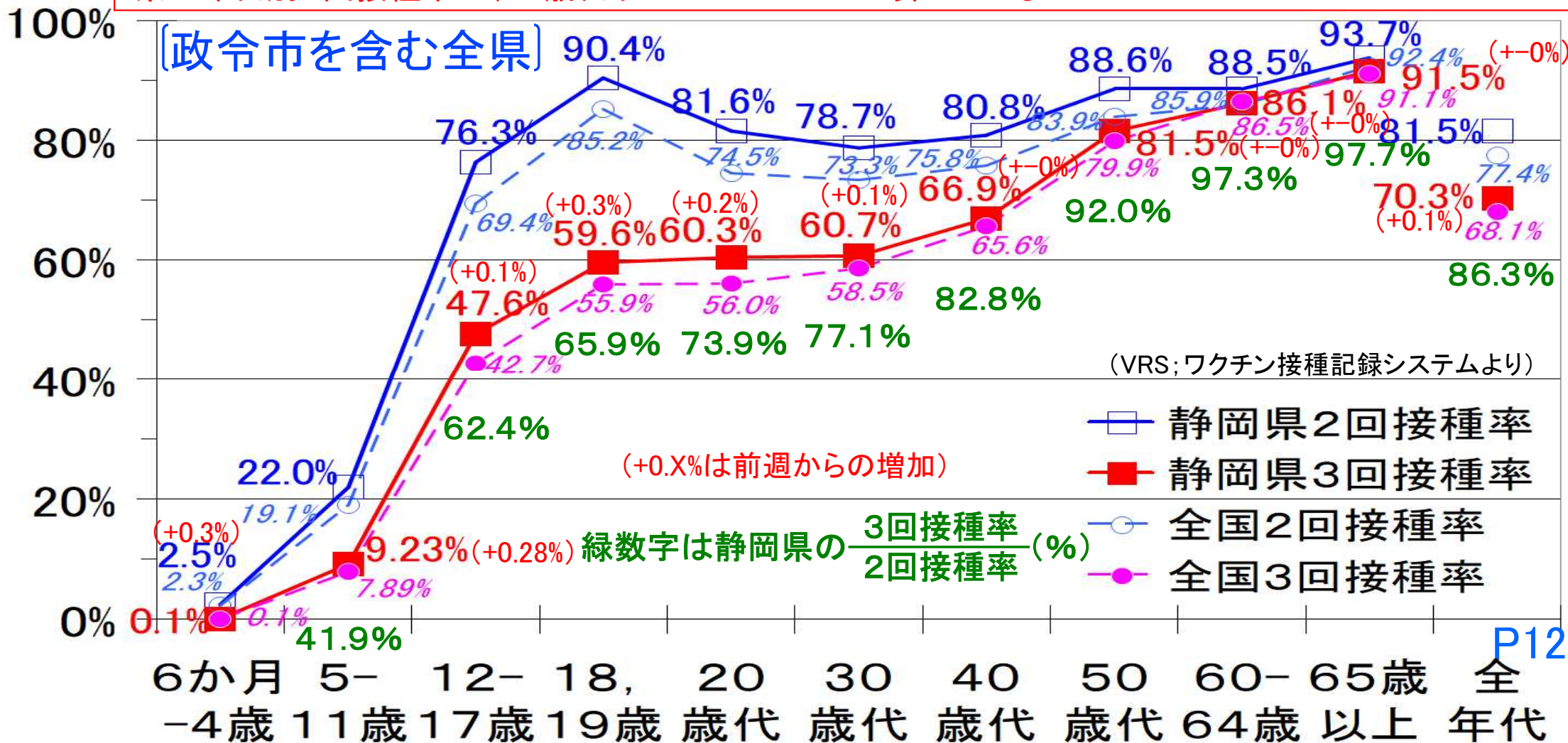


- 国立感染症研究所が、中和抗体からの逃避や感染者数増加の優位性が示唆される亜系統として動向を注視する必要があるとしたオミクロン株の系統※の検出状況を示す
 - 上述の系統に属する亜系統が、直近の週に県全体で計55検体(25.3%)検出された
 - なお、検体採取は結果が判明した週の約2週前
- ※ BA.2.75系統、BA.4.6系統、XBB系統、BQ.1系統、BS.1系統

ゲノム解析数

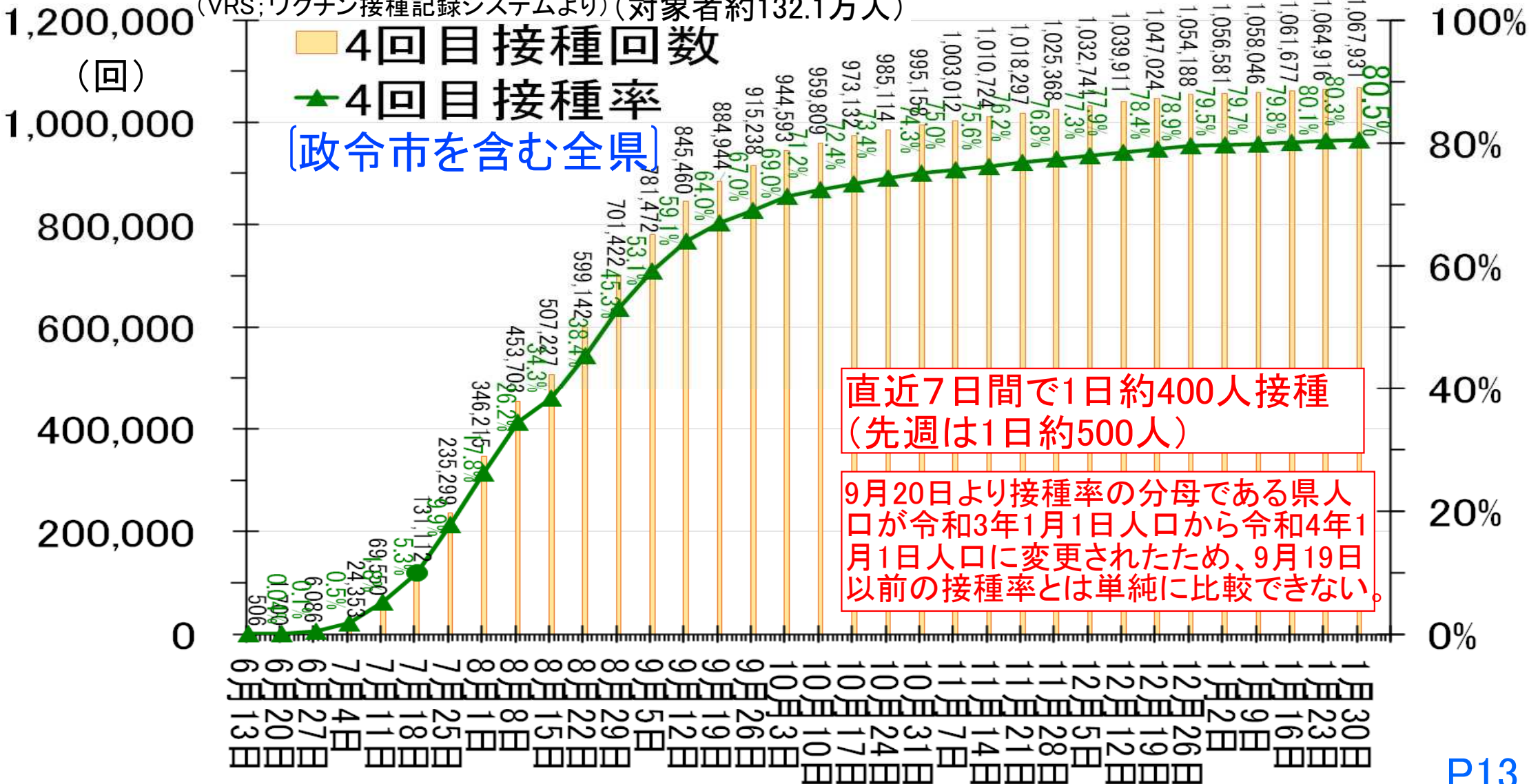
県と国 コロナワクチン2,3回目年代別接種率 (1/30時点)

- ・県の3回接種率を全国と比べると、6か月～4歳と60～64歳を除いて全国より高い(0.3～4.9ポイント高い)
- ・県の年代別3回接種率は、30歳代以上ではほとんど上昇していない

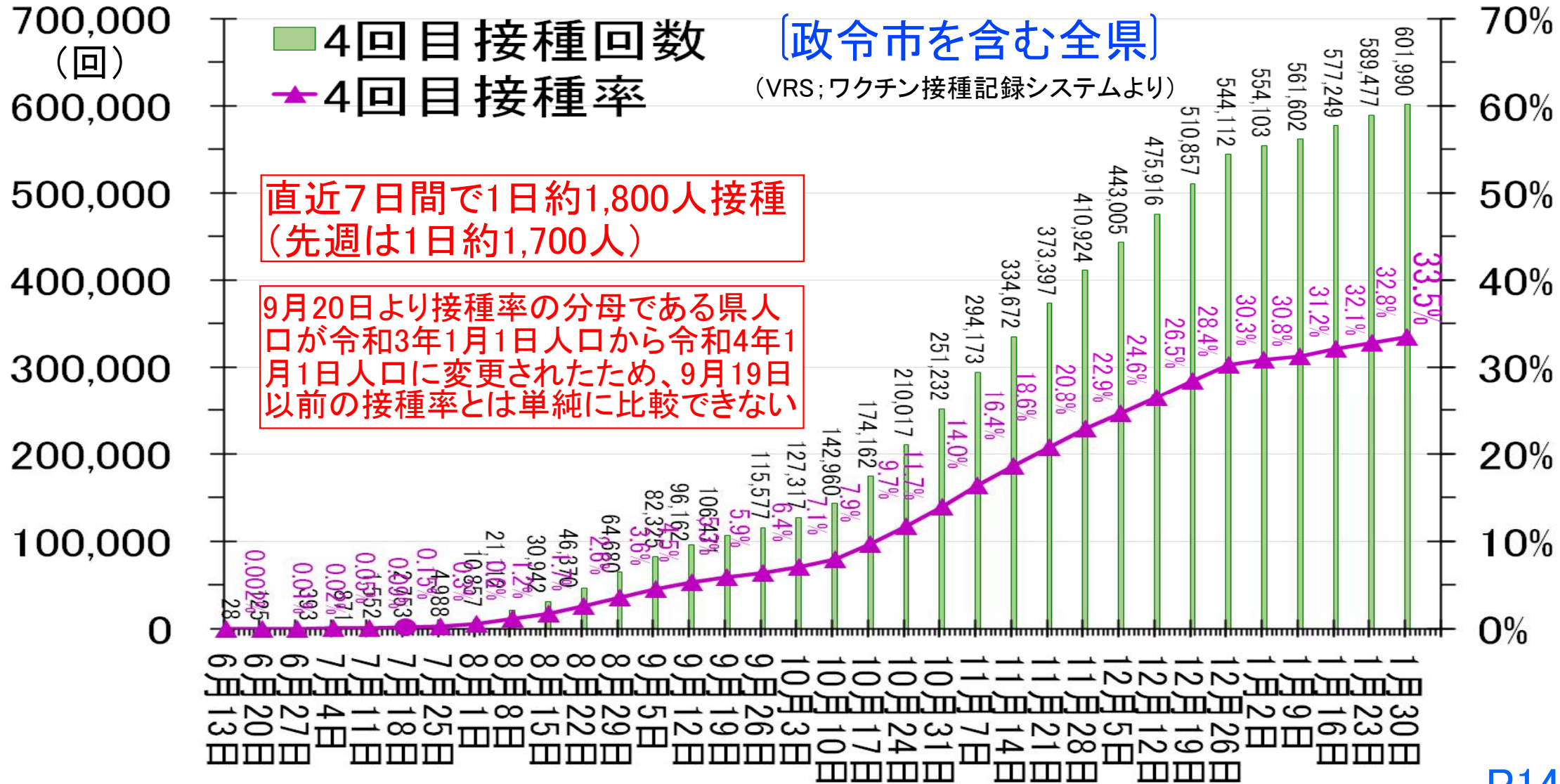


静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 60歳以上(6/13~1/30)

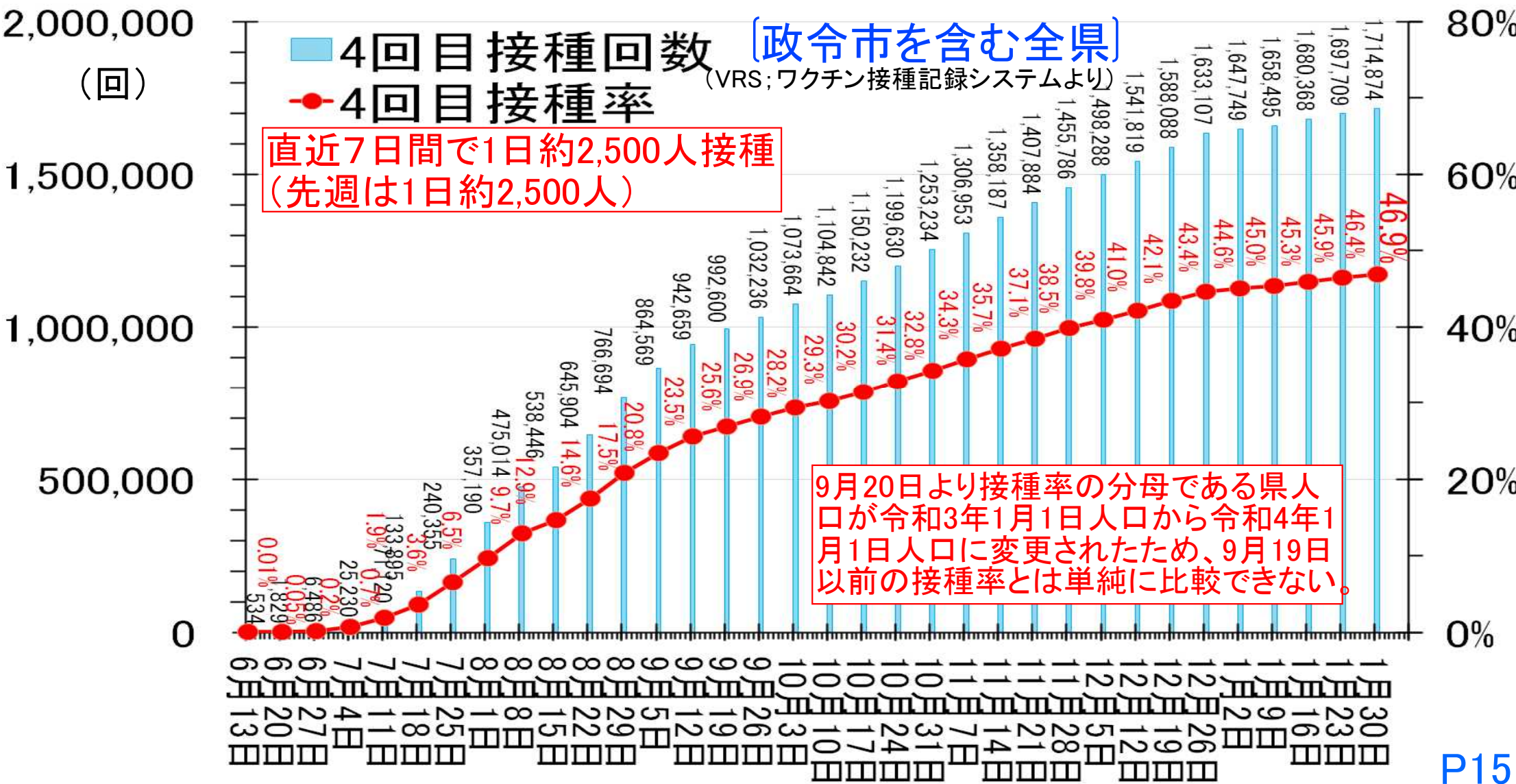
(VRS; ワクチン接種記録システムより) (対象者約132.1万人)



静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 18~59歳(6/13~1/30)



静岡県 コロナワクチン4回目接種状況 全年代(6/13~1/30)

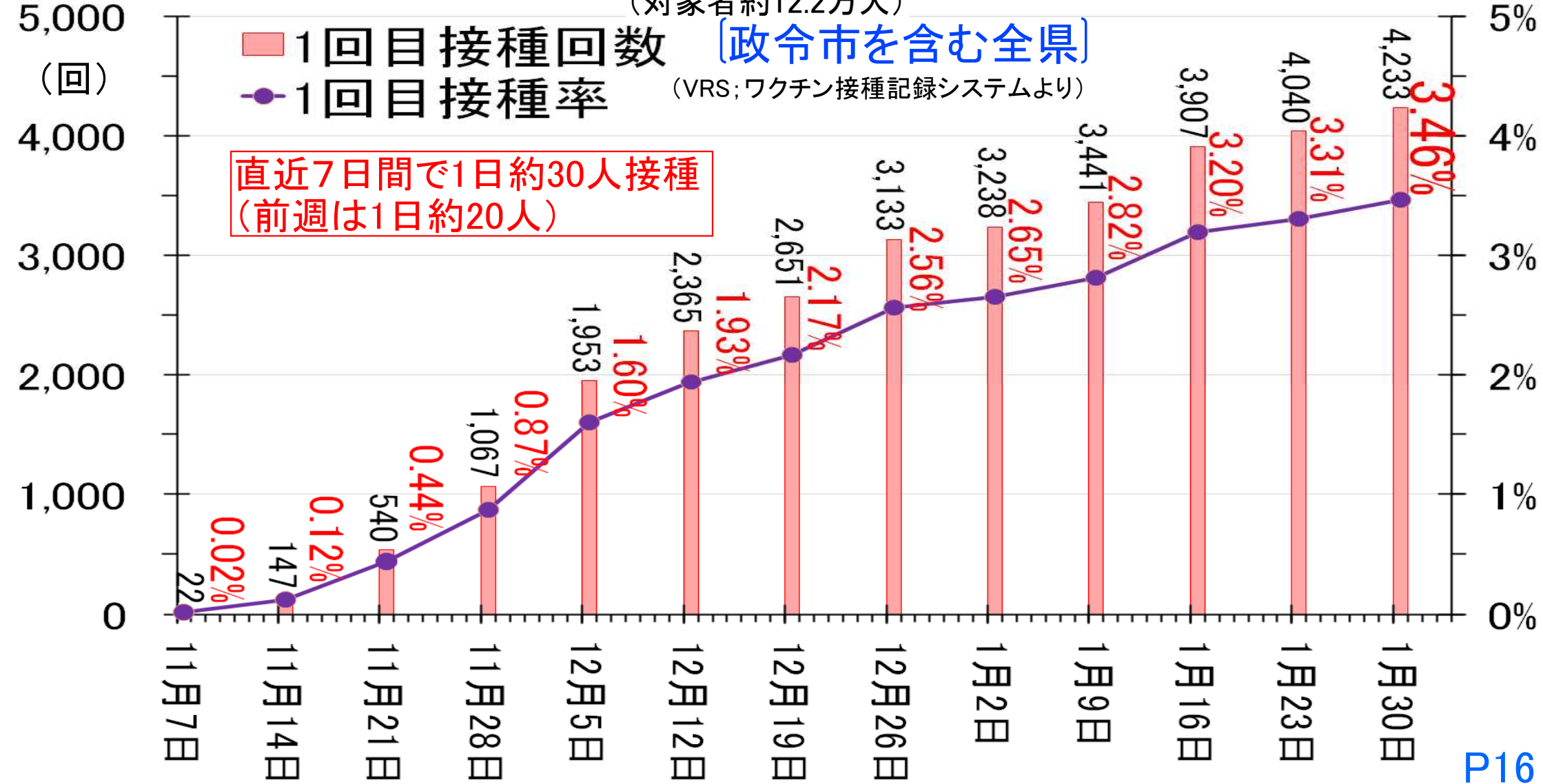


静岡県 乳幼児コロナワクチン1回目接種状況 6か月～4歳(11/7～1/30)

(対象者約12.2万人)

■ 1回目接種回数 **〔政令市を含む全県〕**
 ● 1回目接種率
 (VRS; ワクチン接種記録システムより)

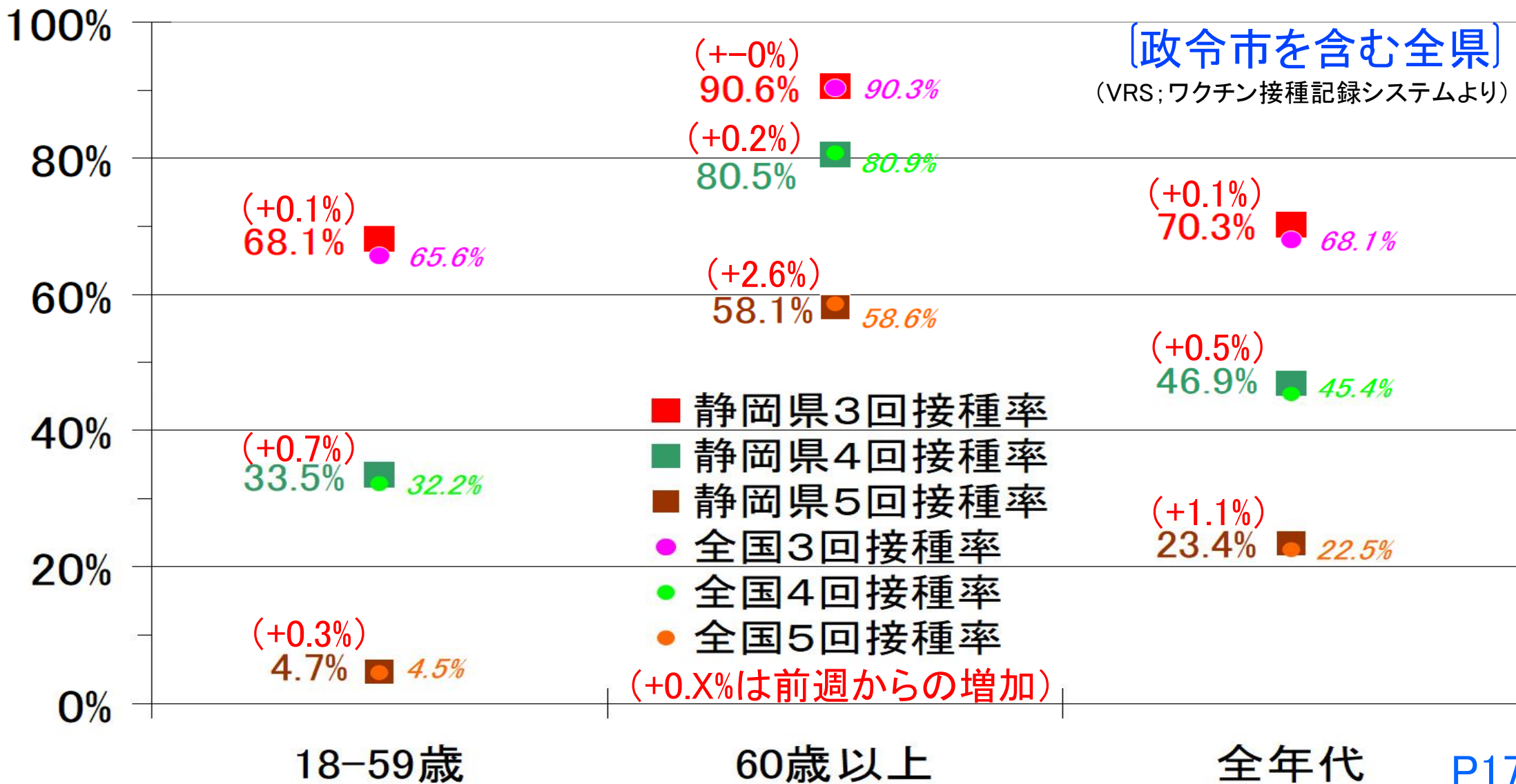
直近7日間で1日約30人接種
 (前週は1日約20人)



県と国 コロナワクチン4回目年代別接種率（1/30時点）

【政令市を含む全県】

（VRS；ワクチン接種記録システムより）



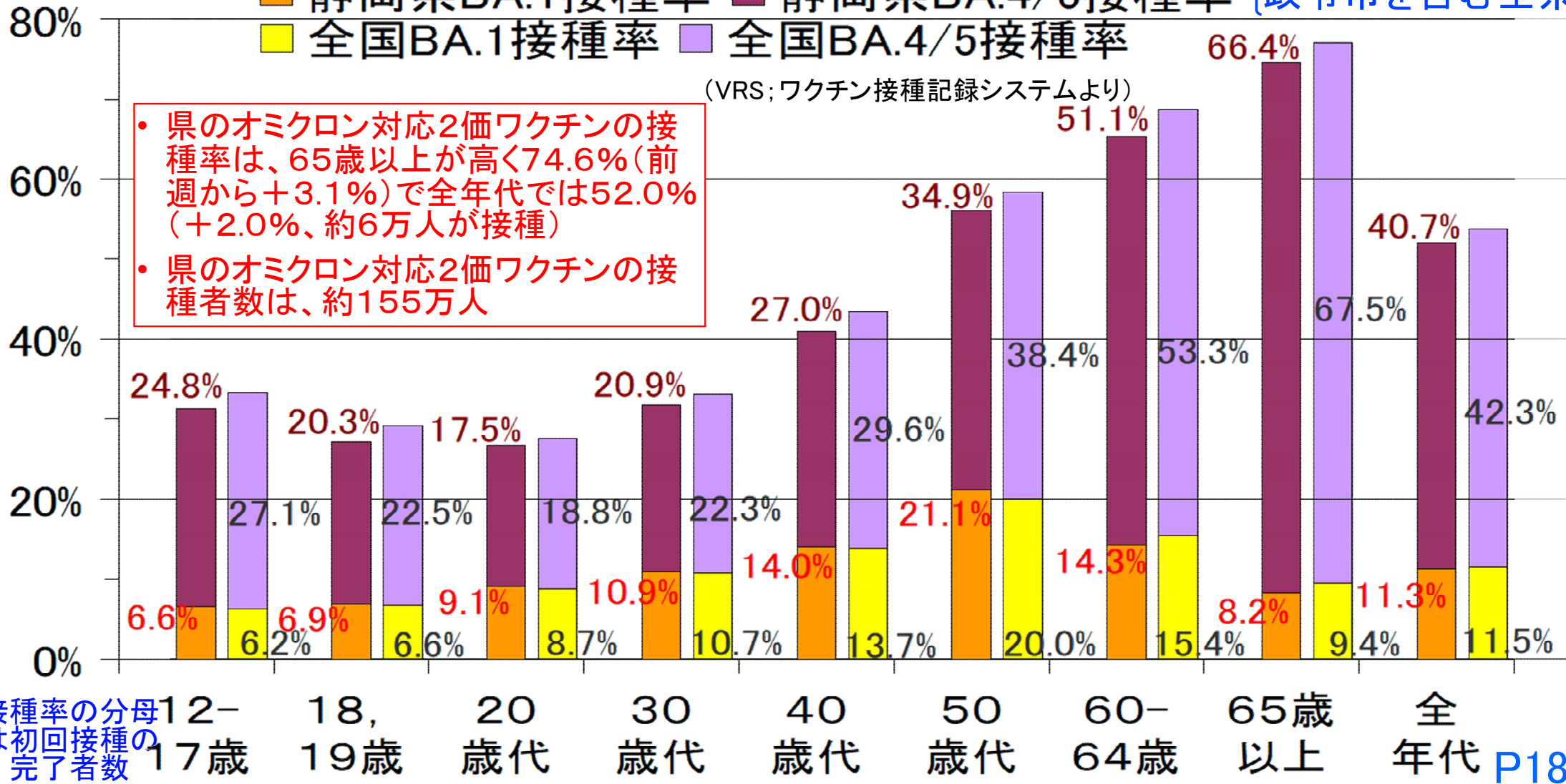
(+0.X%は前週からの増加)

県と国 オミكرون対応ワクチン年代別接種率（1/30時点）

■ 静岡県BA.1接種率
 ■ 静岡県BA.4/5接種率 [政令市を含む全県]
■ 全国BA.1接種率
 ■ 全国BA.4/5接種率

(VRS; ワクチン接種記録システムより)

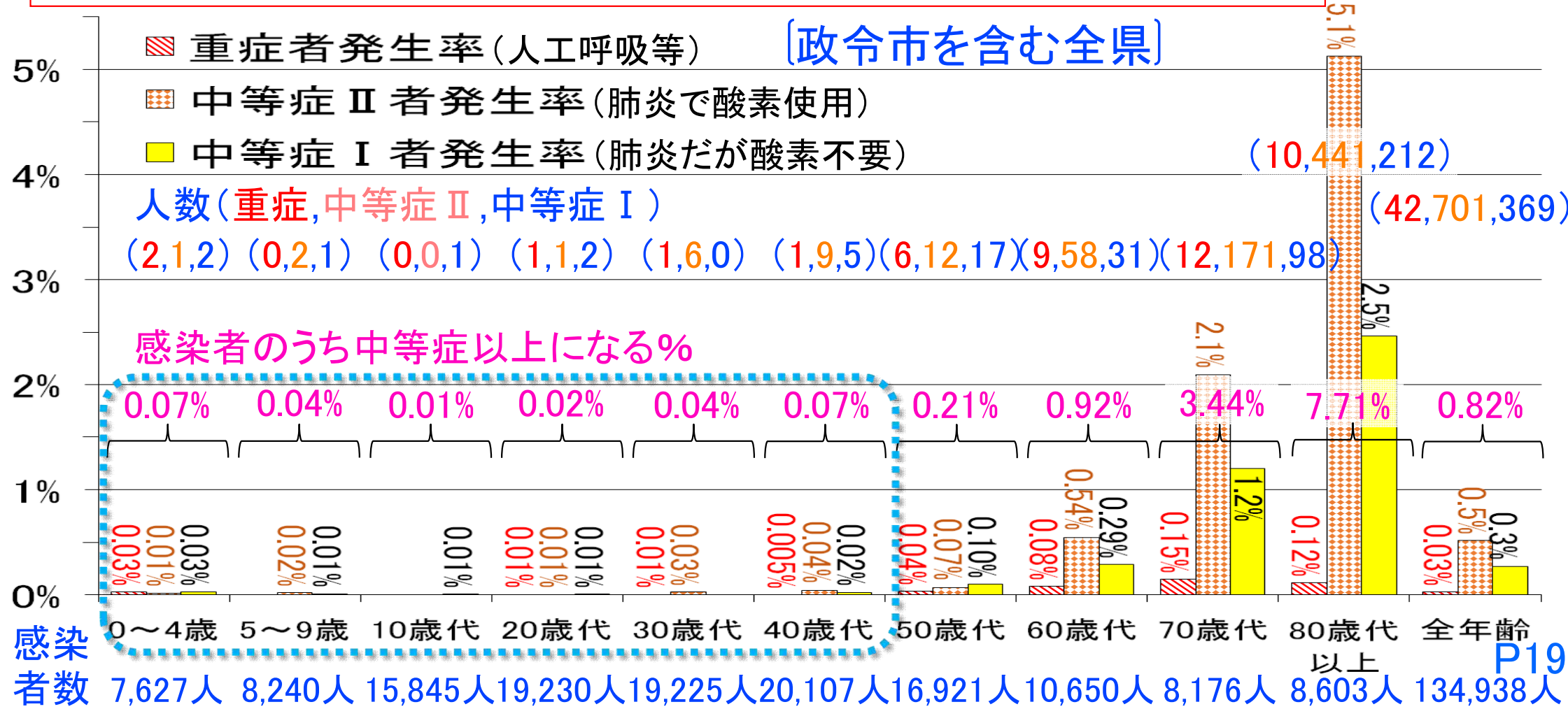
- 県のオミكرون対応2価ワクチンの接種率は、65歳以上が高く74.6%（前週から+3.1%）で全年代では52.0%（+2.0%、約6万人が接種）
- 県のオミكرون対応2価ワクチンの接種者数は、約155万人



接種率の分母は初回接種の完了者数

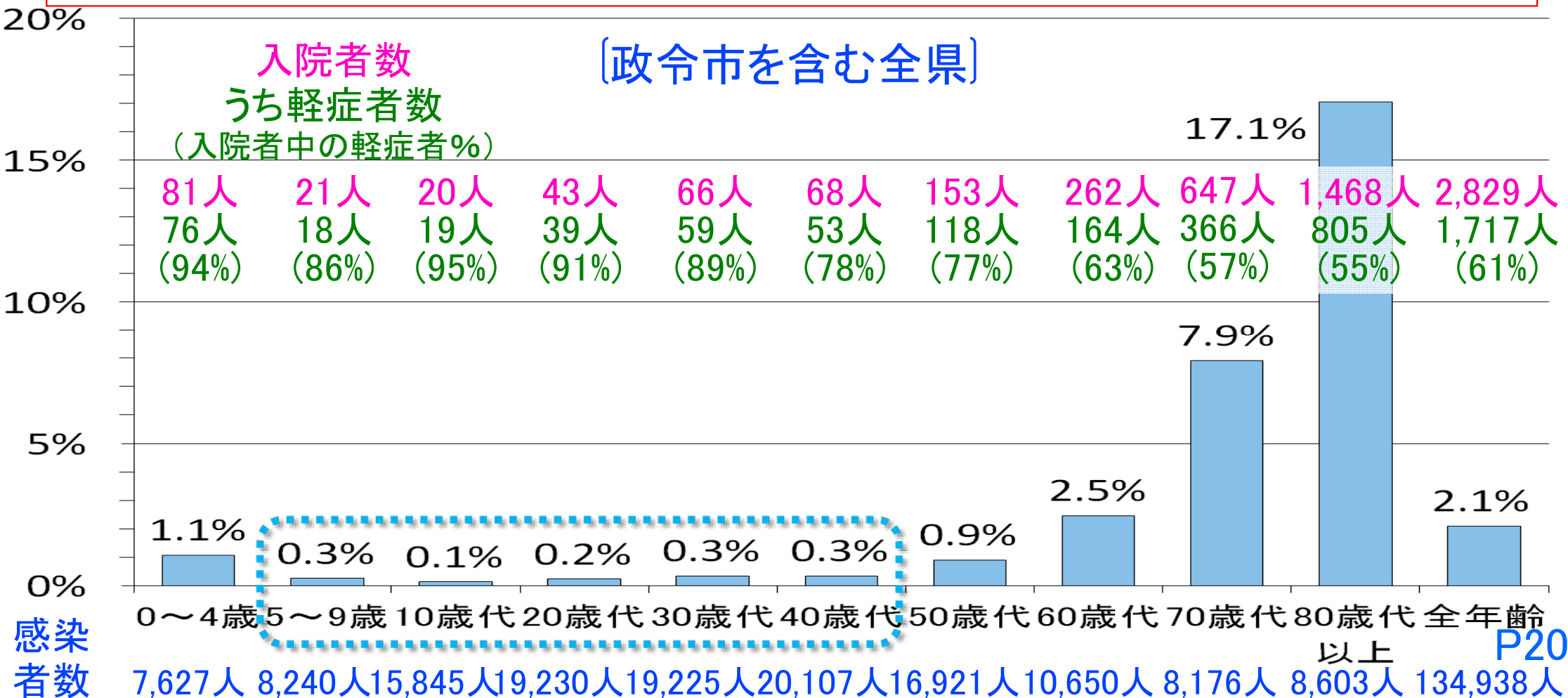
静岡県 コロナBA.5期 年代別感染者の中等症以上発生率等(2023.1/1~1/31)

- 全体での中等症以上の発生率は約0.8%、中等症Ⅱ約0.5%、重症0.03%
- 80歳以上の感染者の約8%は中等症以上、約5%は中等症Ⅱ以上



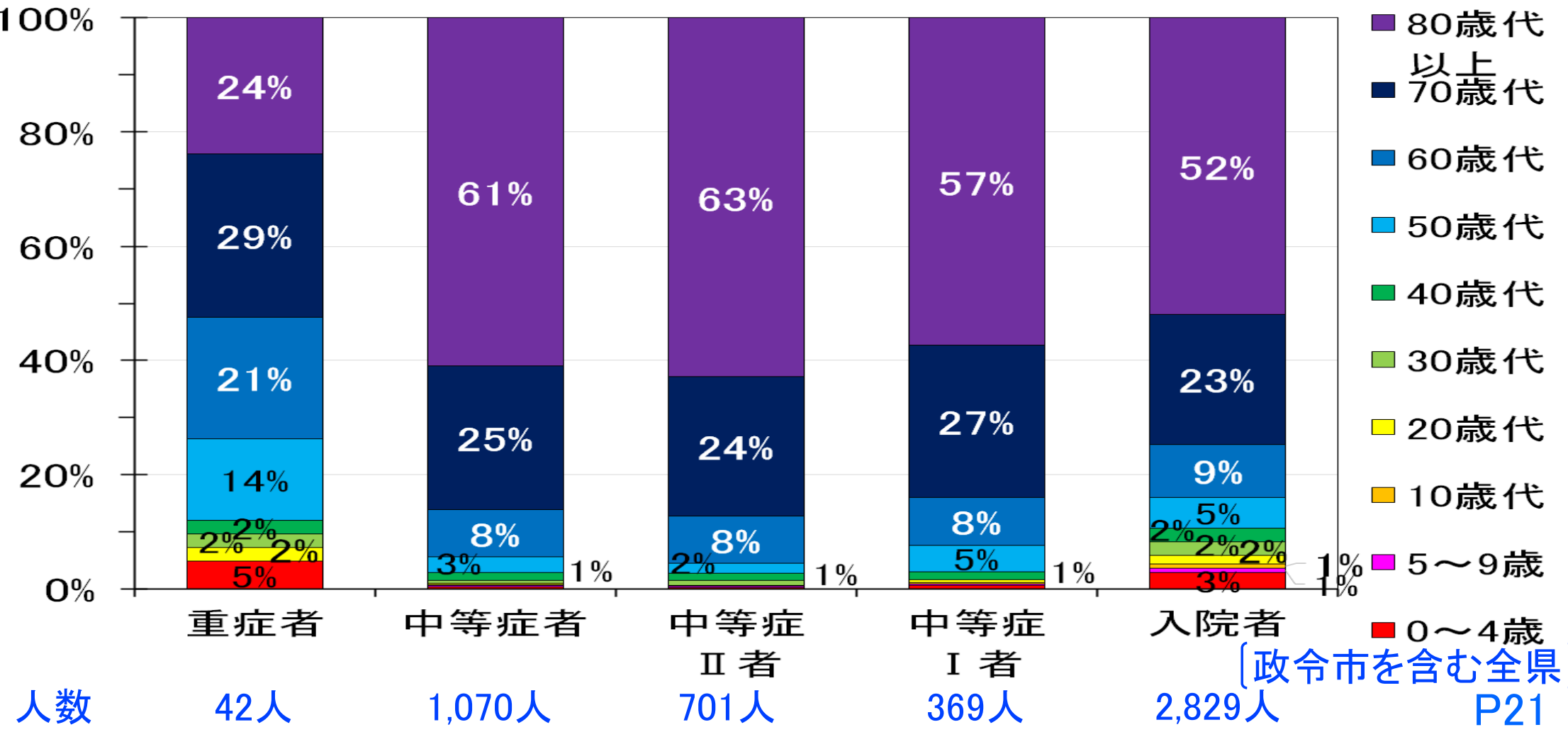
静岡県 コロナBA.5期 年代別感染者の入院率(2023.1/1~1/31)

- 全年齢の感染者での入院率は2.1%で、そのうち60%がコロナは軽症での入院。
- 年代別の入院率では、10歳歳代が最も低く0.1%、80歳以上が最も高く17%。



静岡県 コロナBA.5期の重症度別感染者の年代分布(2023.1/1~1/31)

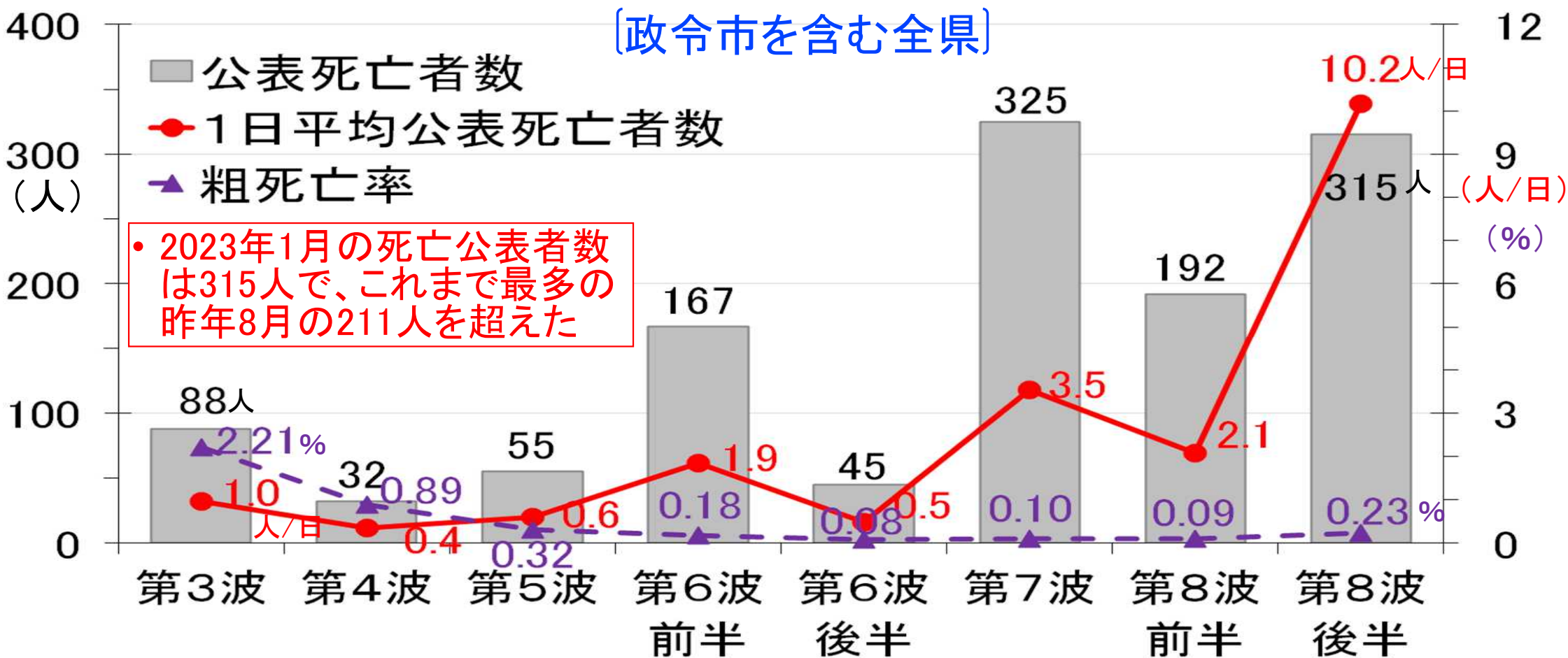
- 重症者42人中、80歳代以上10人、70歳代12人、60歳代9人、50歳代6人、40歳代~20歳代各1人、4歳以下2人
- 70歳以上が、中等症者、中等症Ⅱ者、中等症Ⅰ者の約80%、重症者の約50%、入院者の約70%を占める



〔政令市を含む全県〕
P21

静岡県 新型コロナ第3波～BA.5波の死亡者数(～2023.1/31)

[政令市を含む全県]



オリジナル株主体, アルファ株主体, デルタ株主体, オミクロンBA.1主体, BA.2主体, オミクロンBA.5系統主体

2020.11.16～21.2.15, 21.4.1～6.30, 21.7.1～9.30, 22.1.1～3.31, 22.4.1～6.30, 22.7.1～9.30, 22.10.1～12.31, 23.1.1～1.31時点

感染者数 (92日間) 3,975人 (91日間) 3,603人 (92日間) 17,289人 (90日間) 94,945人 (91日間) 57,596人 (92日間) 313,739人 (92日間) 203,807人 (31日間) 134,934人 P22

静岡県 新型コロナ陽性者 週ごとの死亡公表者数(2020.4~2023.1)

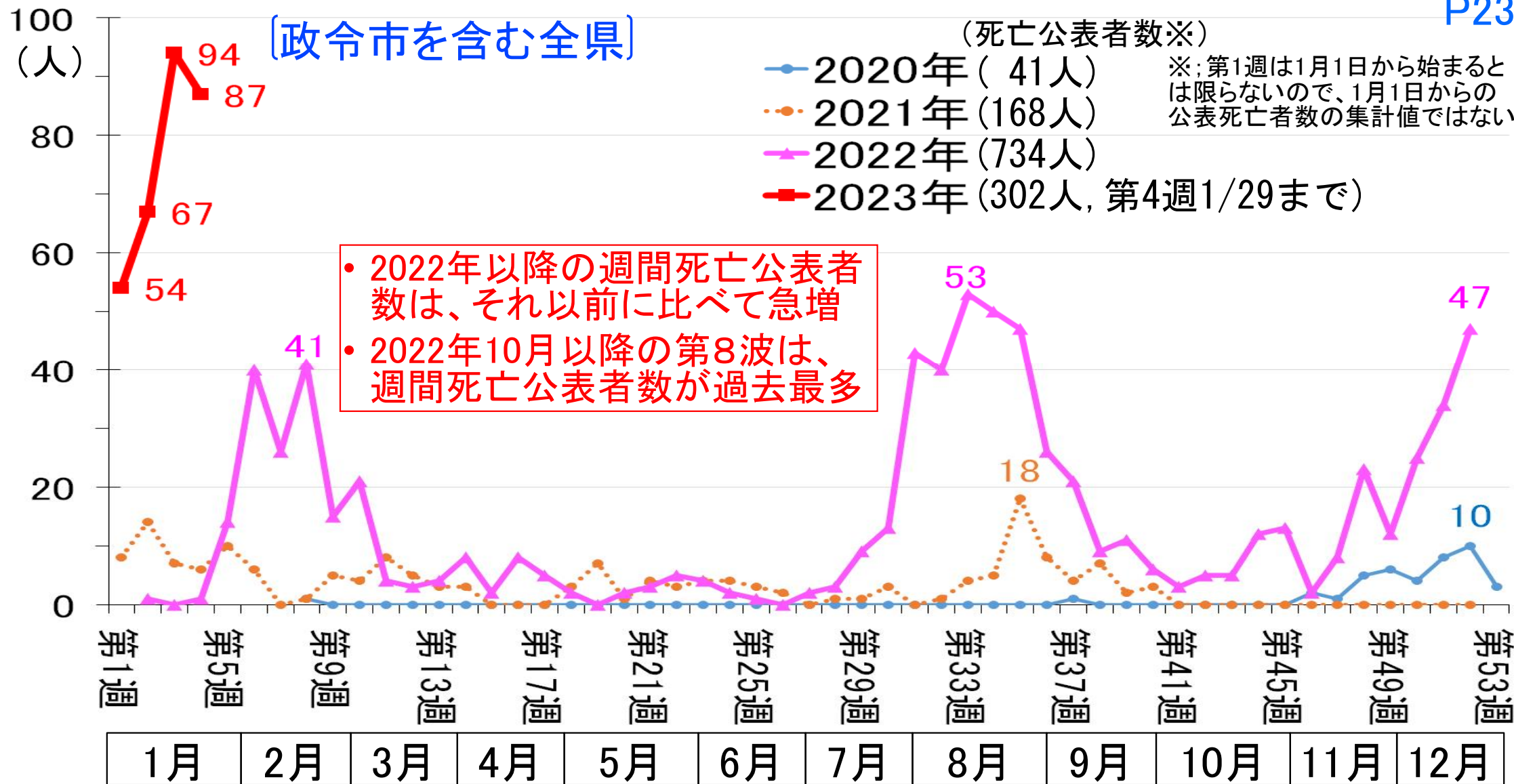
[政令市を含む全県]

(死亡公表者数※)

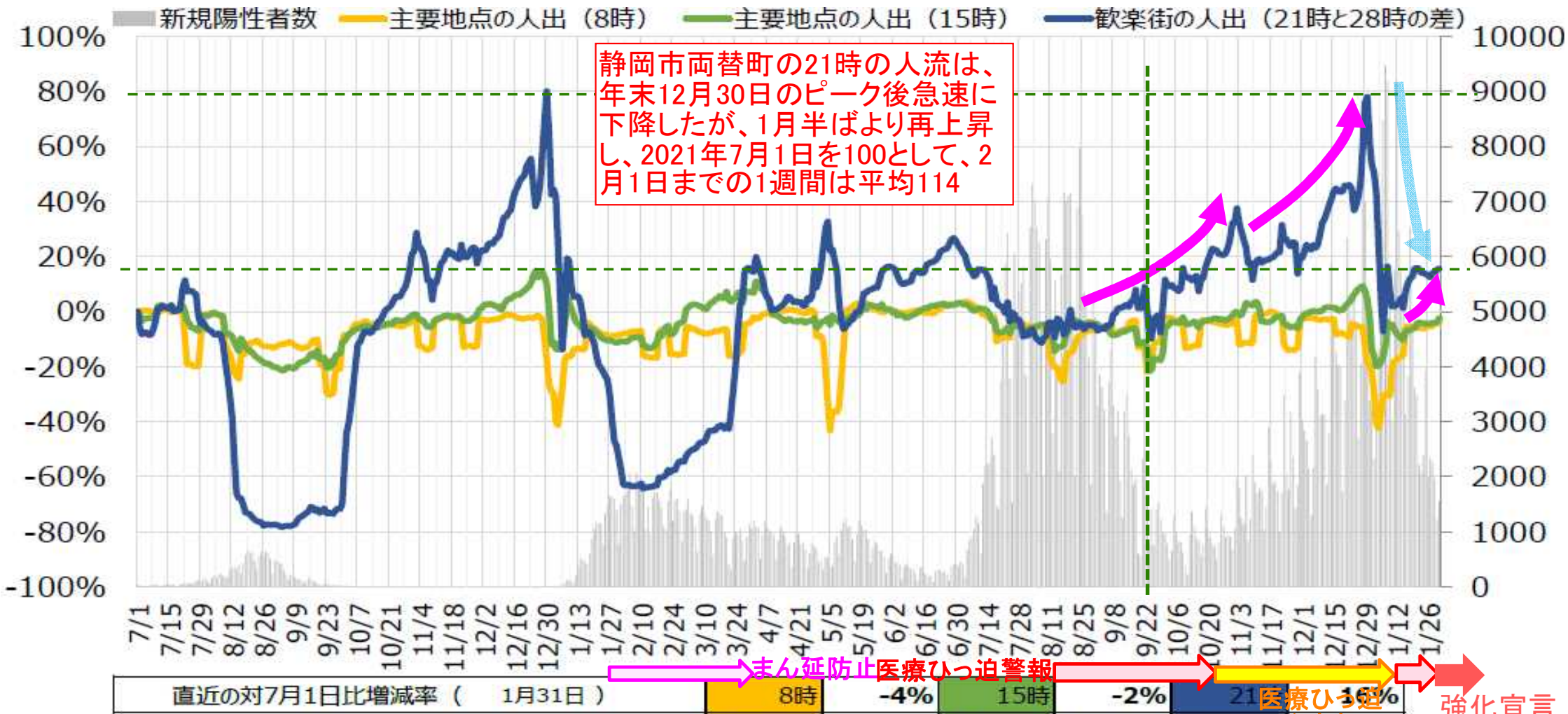
- 2020年 (41人)
- 2021年 (168人)
- 2022年 (734人)
- 2023年 (302人, 第4週1/29まで)

※: 第1週は1月1日から始まるとは限らないので、1月1日からの公表死亡者数の集計値ではない

- 2022年以降の週間死亡公表者数は、それ以前に比べて急増
- 2022年10月以降の第8波は、週間死亡公表者数が過去最多



静岡市両替町の人流の状況（2/1時点）



※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

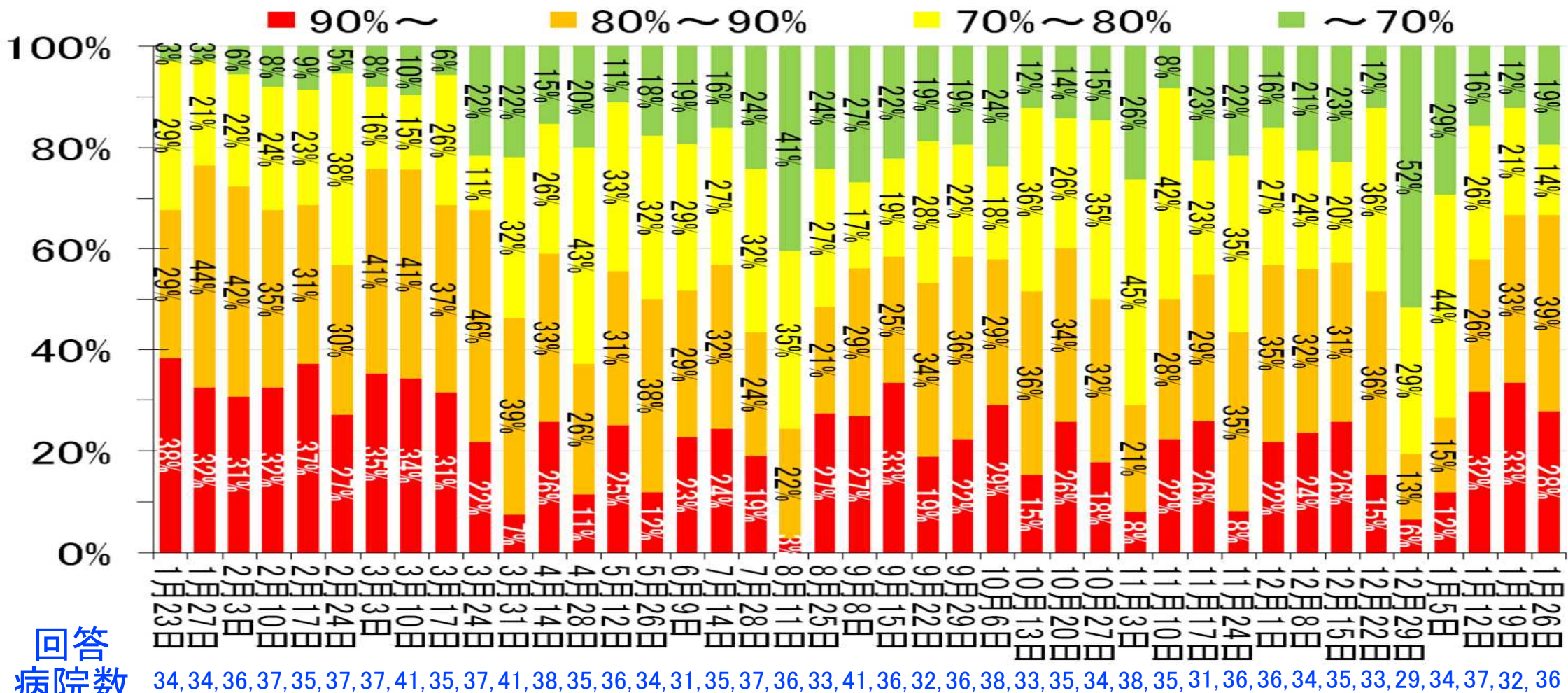
（主要地点：静岡駅周辺、歓楽街：静岡両替町）

モバイル空間統計© データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計©」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

静岡県コロナ受入病院の一般病床使用率の状況(2022.1/23~2023.1/26)

- 直近で、一般病床使用率の中央値は84.3%(前週84.8%とほぼ同じ)
- 一般病床使用率90%以上の病院は、10病院(前週より-1病院)で28%を占める

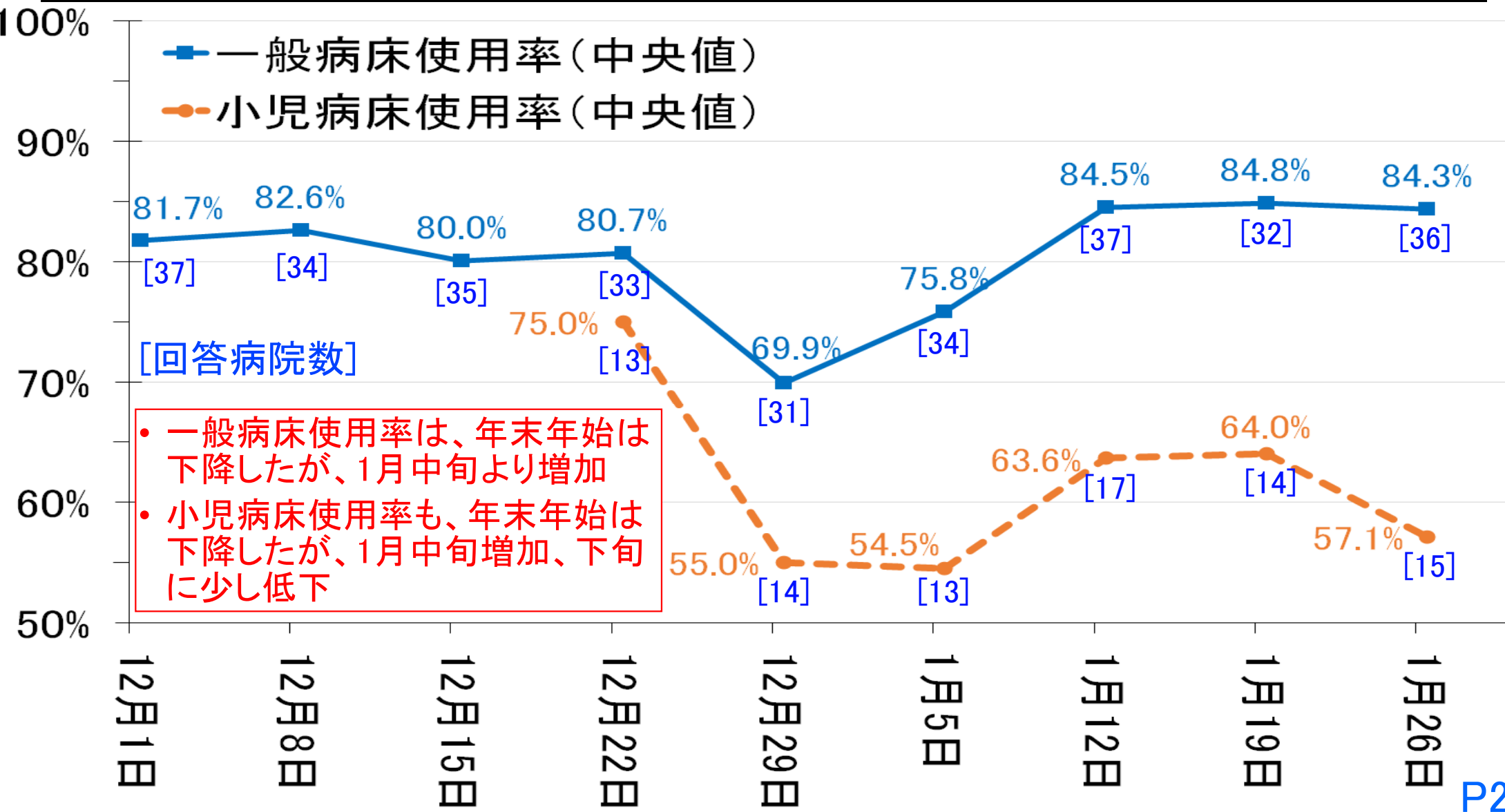
P25



回答
病院数

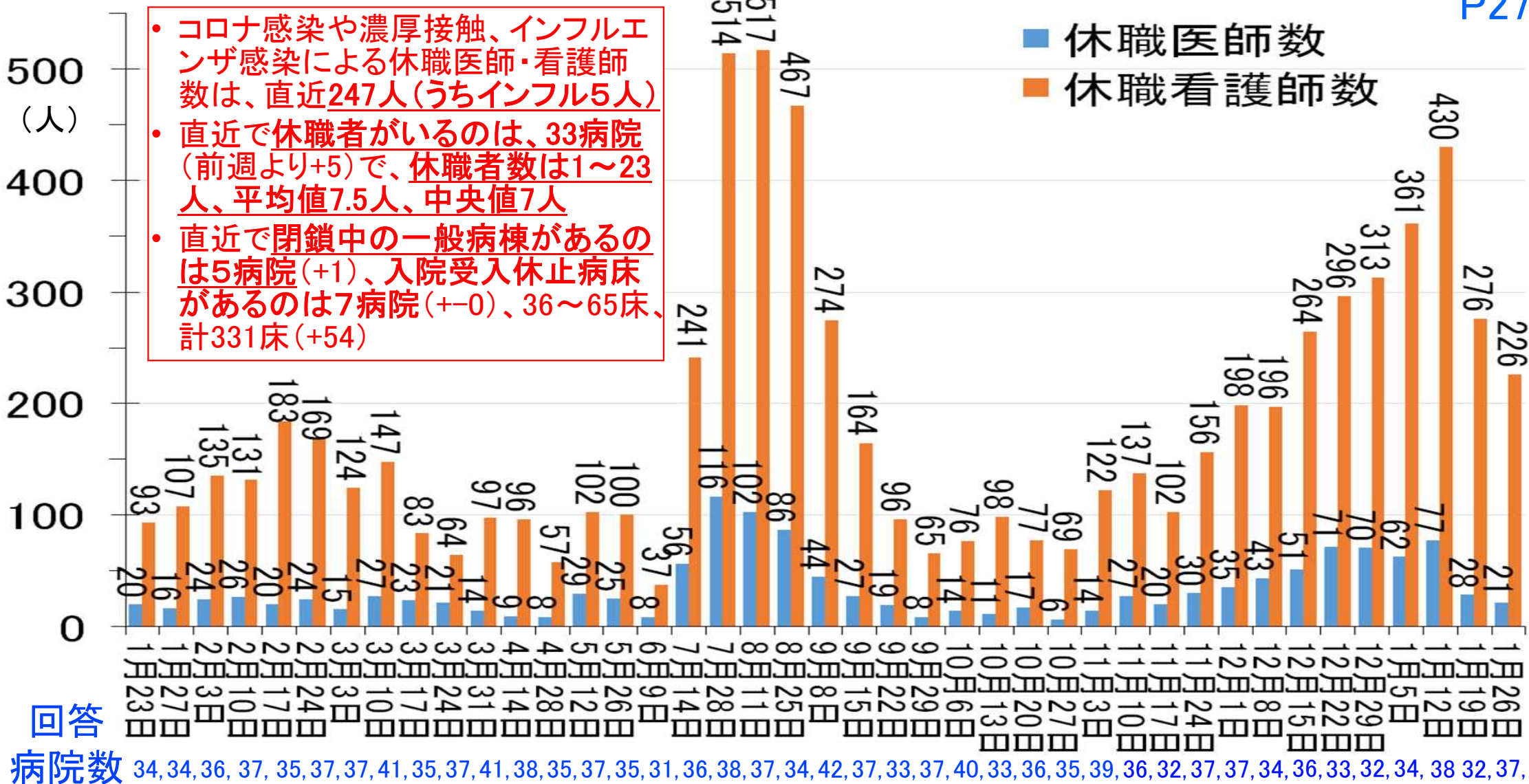
34, 34, 36, 37, 35, 37, 37, 41, 35, 37, 41, 38, 35, 36, 34, 31, 35, 37, 36, 33, 41, 36, 32, 36, 38, 33, 35, 34, 38, 35, 31, 36, 36, 36, 34, 35, 33, 29, 34, 37, 32, 36

静岡県 コロナ受入病院の一般病床及び小児病床の使用率状況(2022.12/1~2023.1/26)

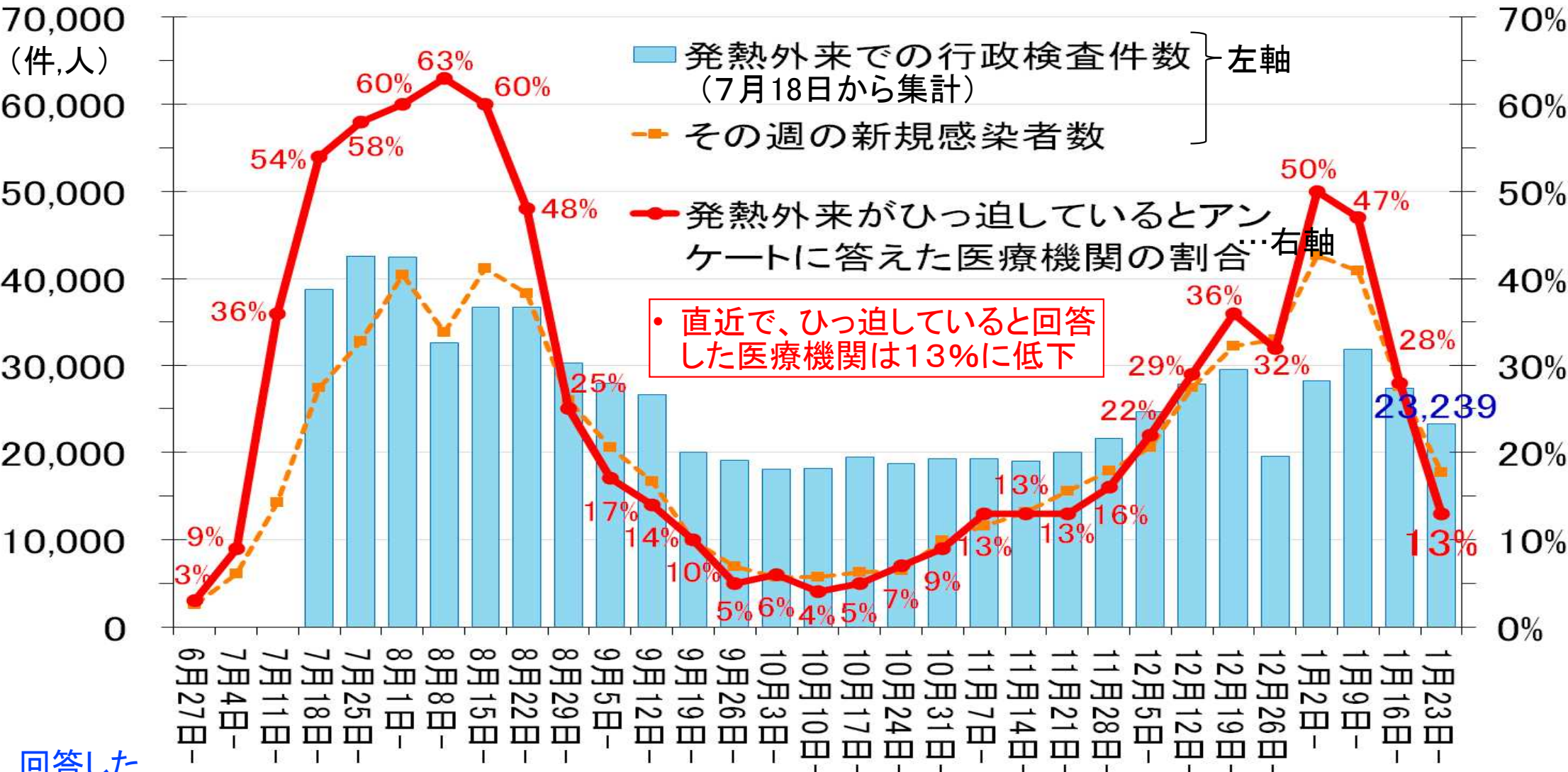


静岡県 コロナ受入病院の休職者の状況(2022.1/23~2023.1/26)

- コロナ感染や濃厚接触、インフルエンザ感染による休職医師・看護師数は、直近247人(うちインフル5人)
- 直近で休職者がいるのは、33病院(前週より+5)で、休職者数は1~23人、平均値7.5人、中央値7人
- 直近で閉鎖中の一般病棟があるのは5病院(+1)、入院受入休止病床があるのは7病院(+0)、36~65床、計331床(+54)



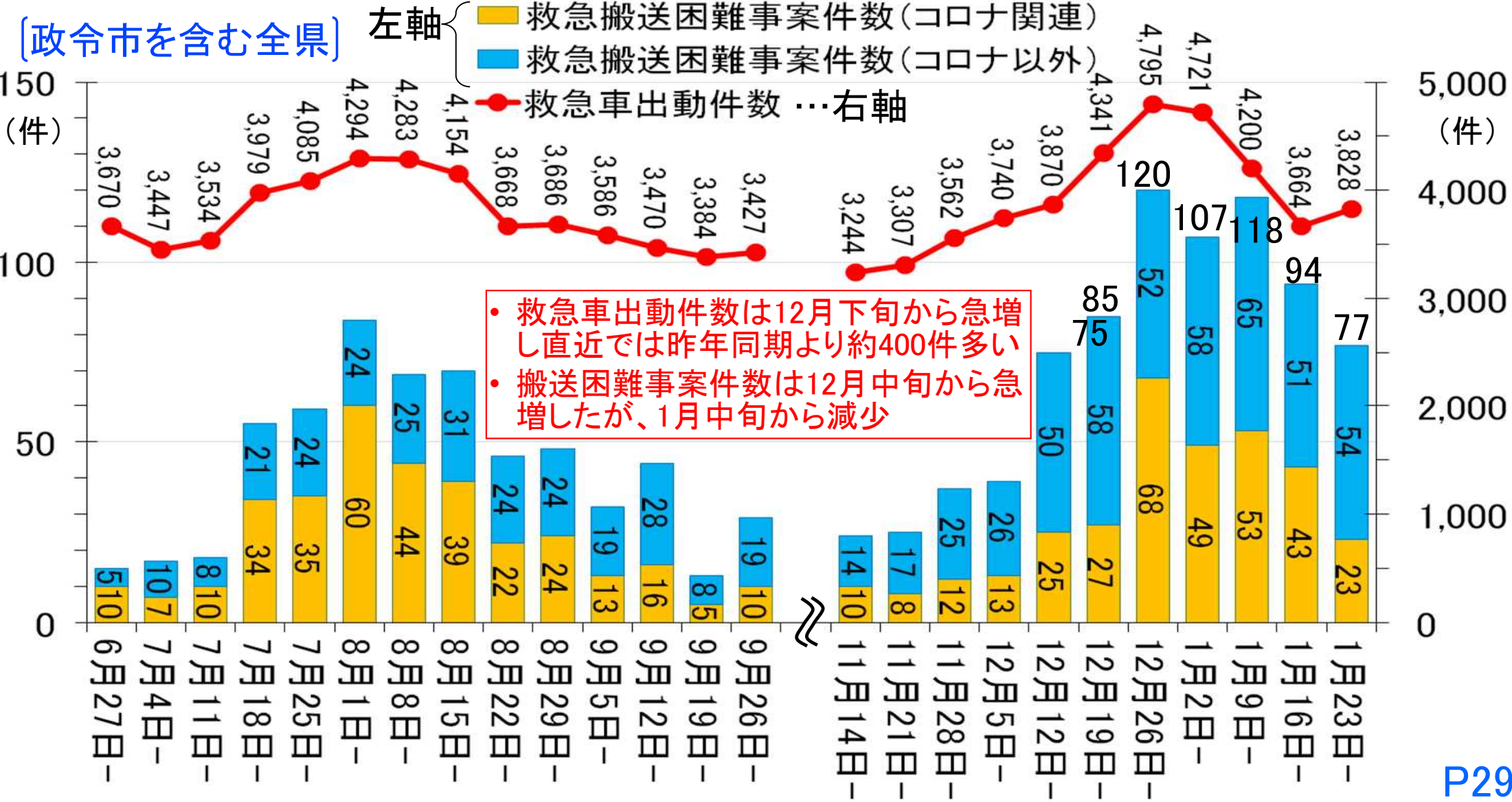
静岡県 発熱等診療医療機関の発熱外来の状況(2022.6/27~2023.1/29)



■ 回答した医療機関数
 150,162,166,189,190,195,151,173,180,163,172,160,164,184,153,175,157,150,163,152,134,147,142,144,140,228,74,129,227,152,165

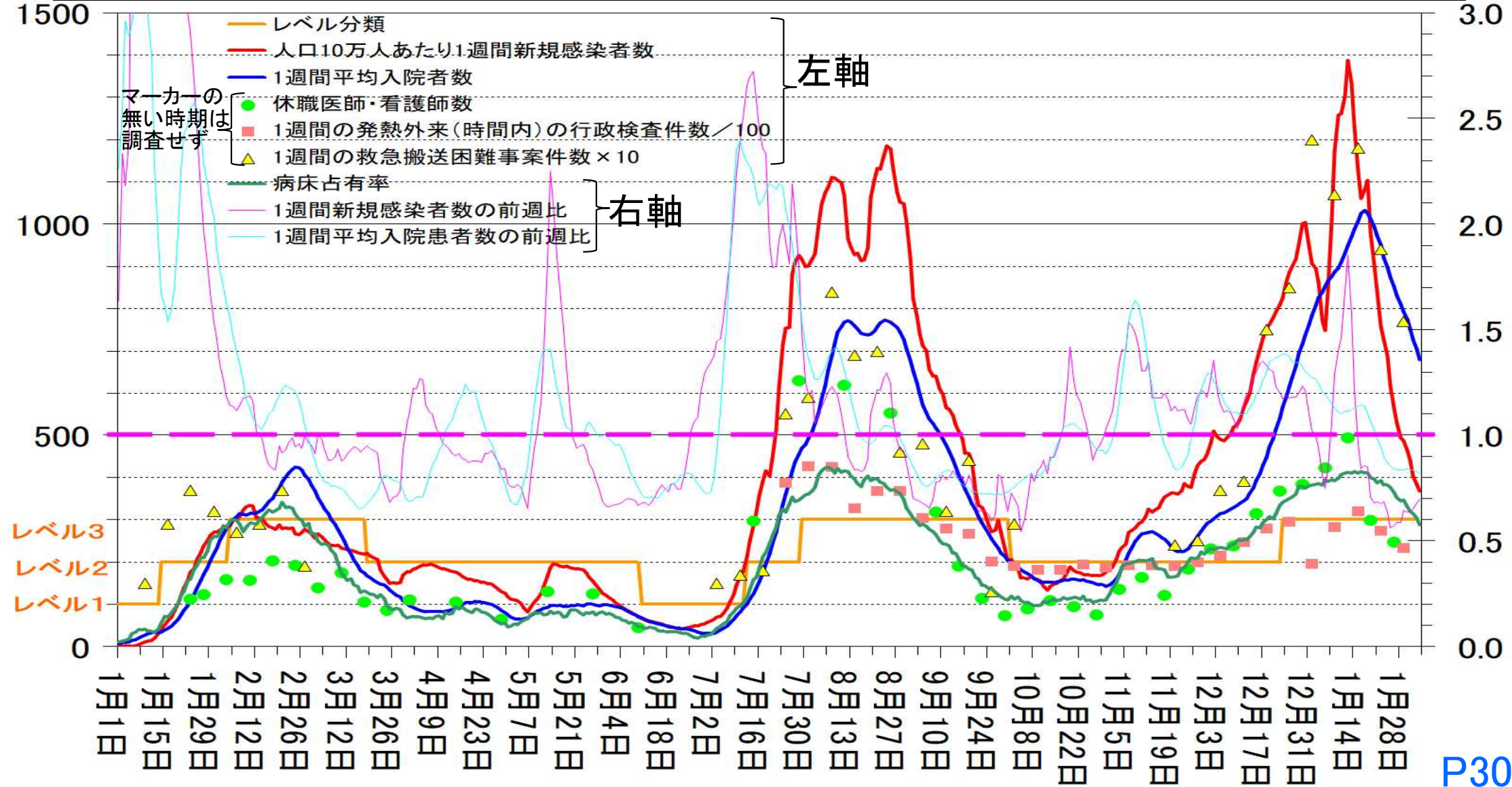
静岡県 1週間の救急車出動及び搬送困難事案の状況 (2022.6/27~2023.1/29)

〔政令市を含む全県〕

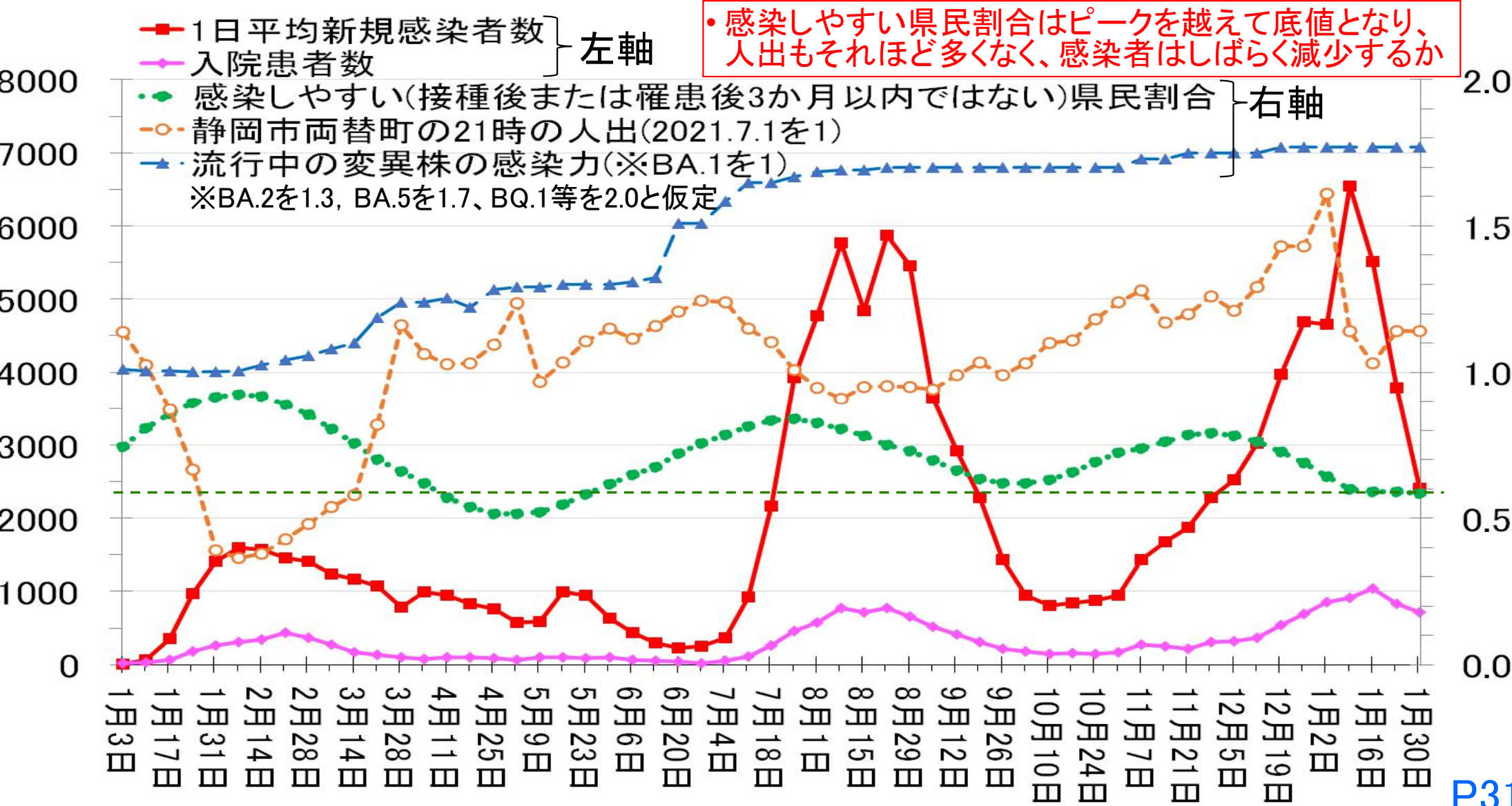


・ 救急車出動件数は12月下旬から急増し直近では昨年同期より約400件多い
 ・ 搬送困難事案件数は12月中旬から急増したが、1月中旬から減少

静岡県 感染者・入院者数等指標とレベル分類の推移(2022.1/1~2023.2/3)

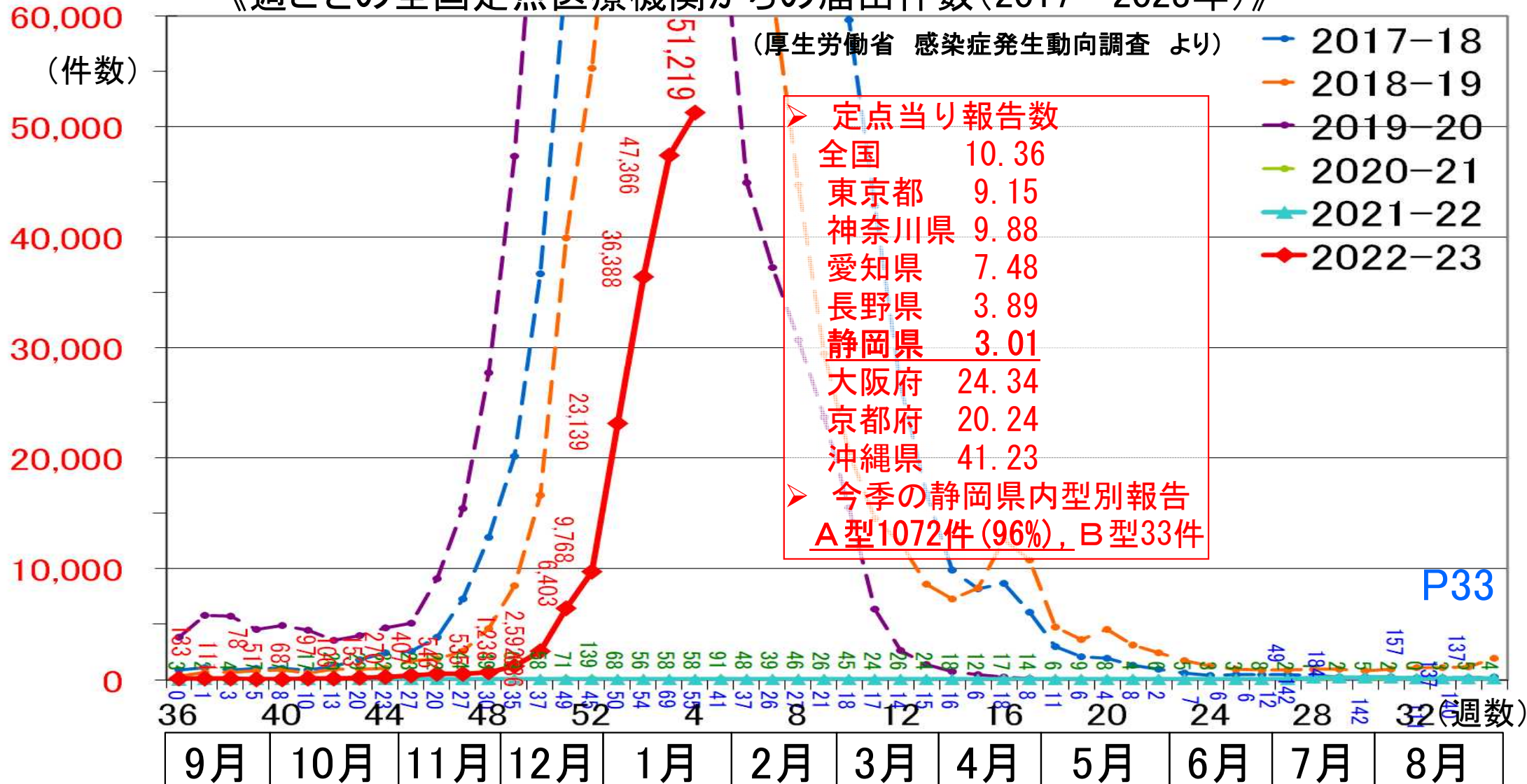


静岡県 感染者・入院者数と感受性県民、人出、流行株感染力の推移(2022.1/3~2023.1/30)



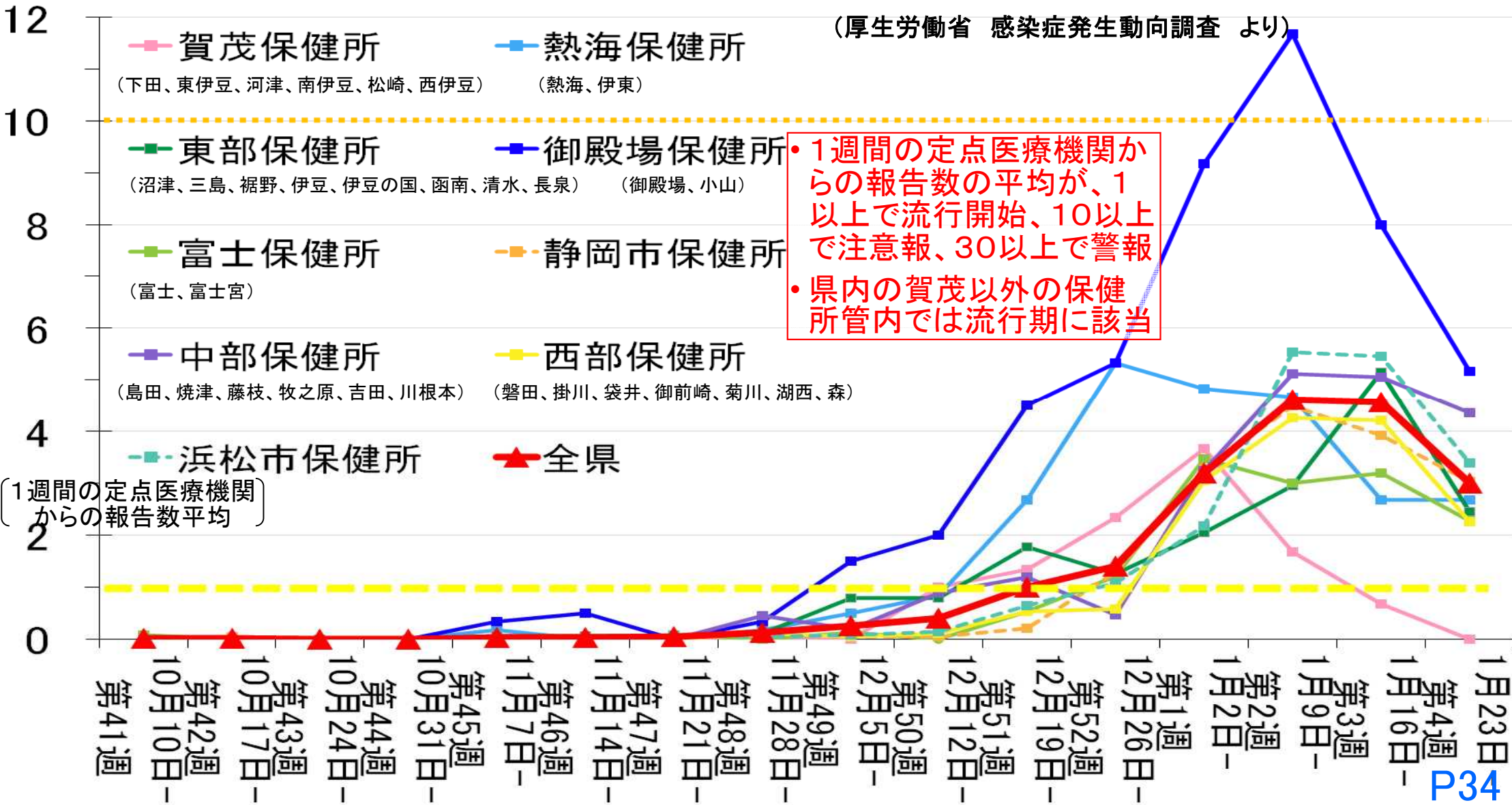
日本 今季のインフルエンザの流行状況(1/13~29 第3週時点) 【拡大】

《週ごとの全国定点医療機関からの届出件数(2017~2023年)》



静岡県の保健所管内別 1週間のインフルエンザ感染者 定点医療機関からの報告数 (2022.10/10～2023.1/29)

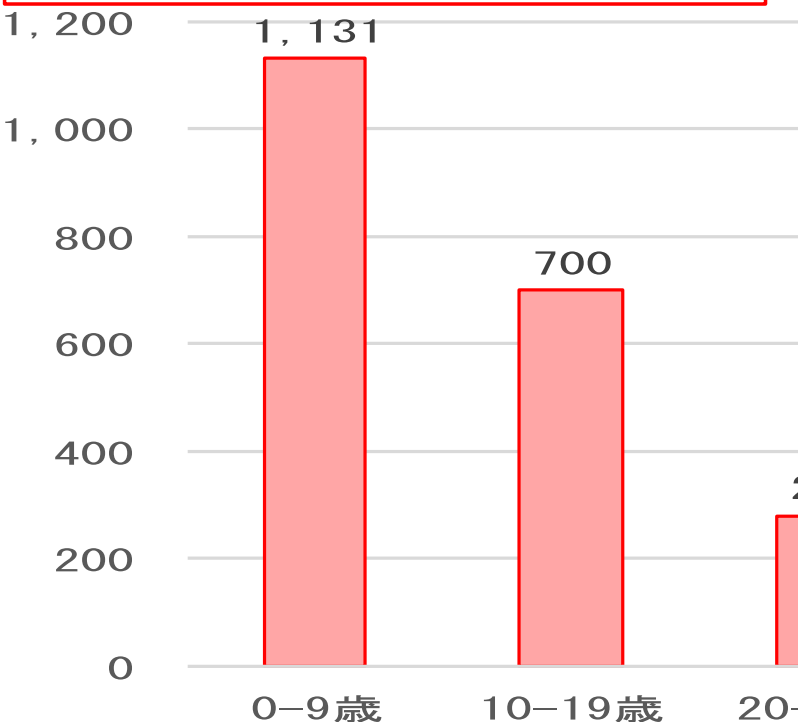
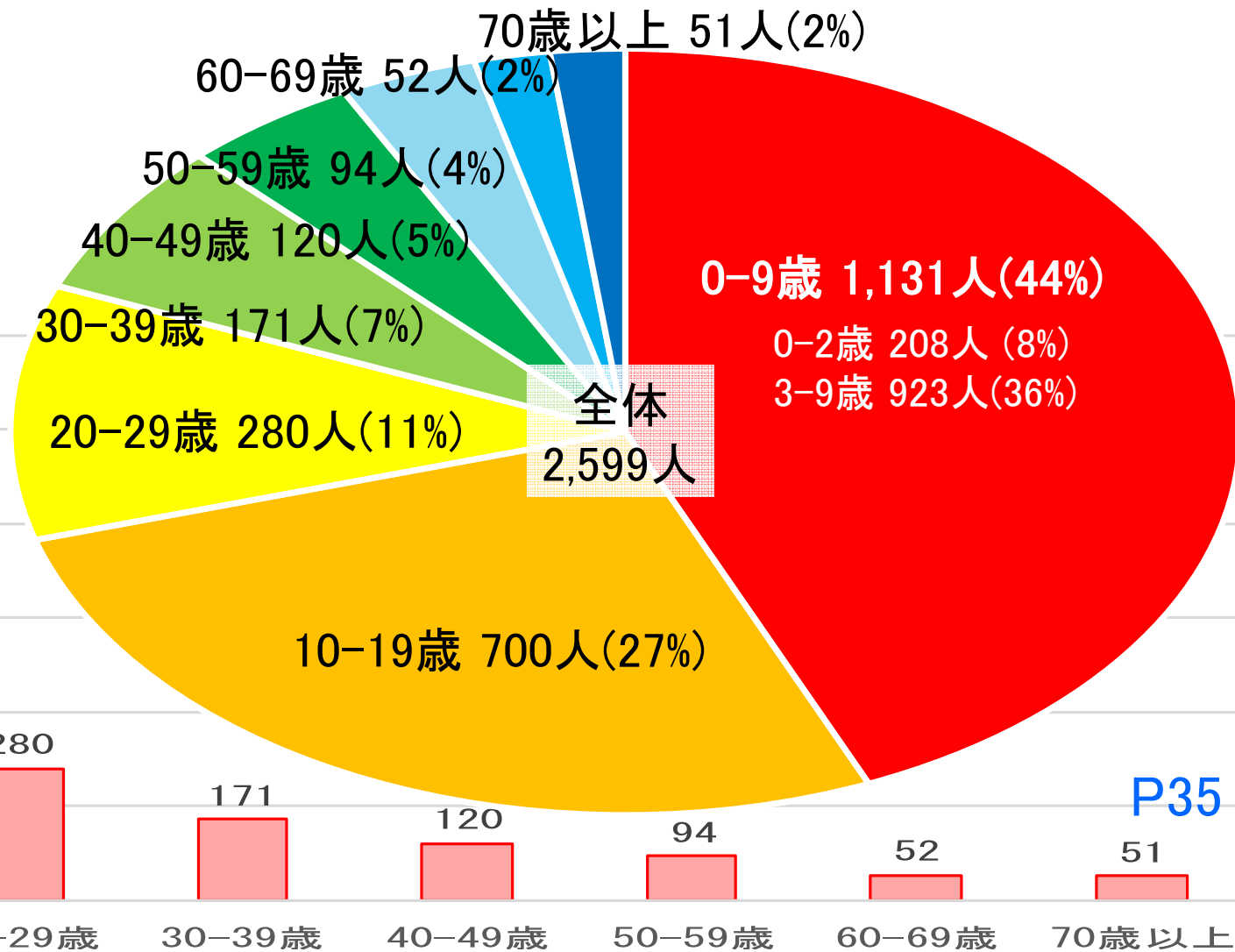
(厚生労働省 感染症発生動向調査 より)



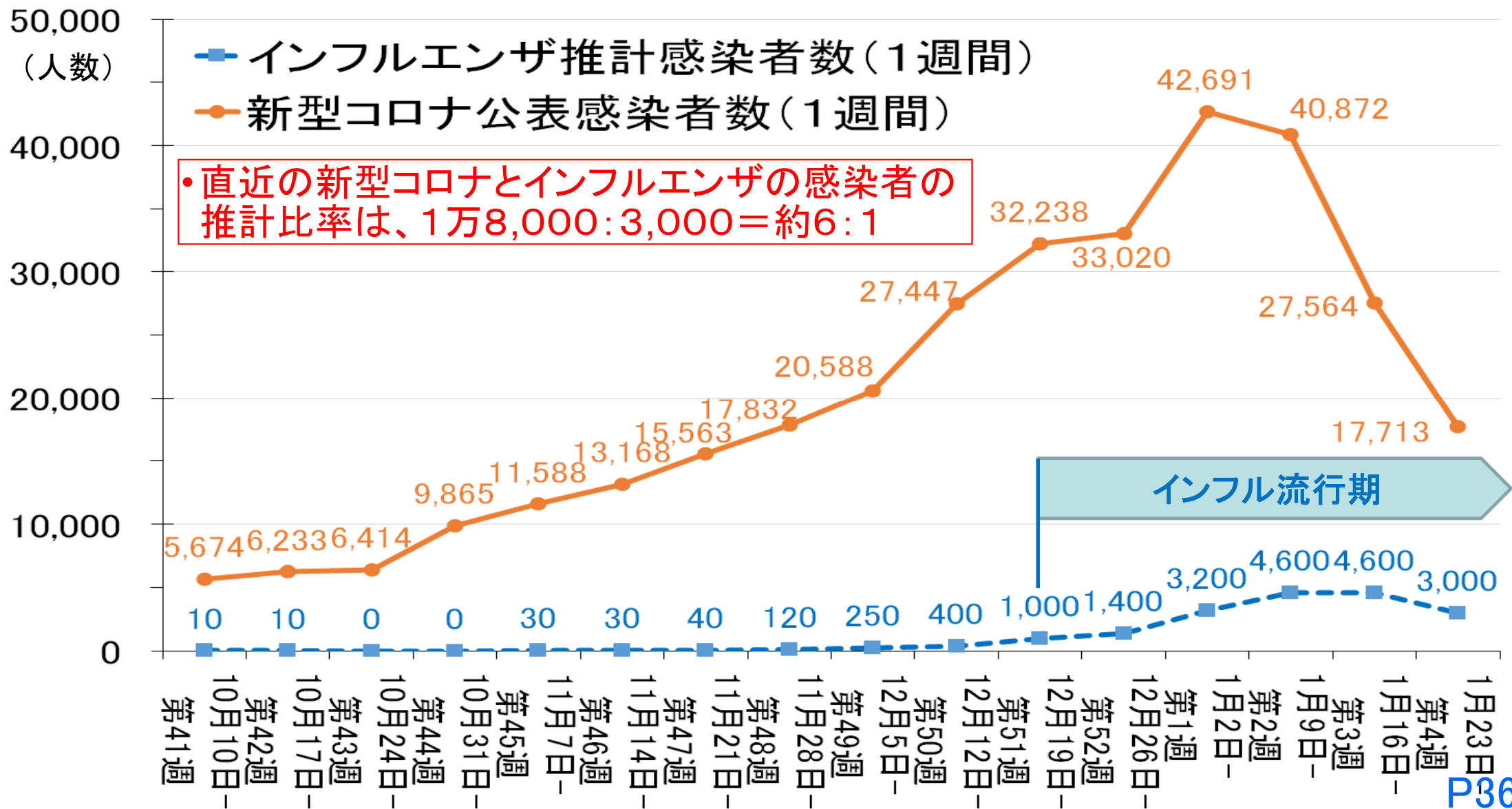
静岡県は今シーズンのインフルエンザ年齢別の累積報告数・割合

2022年9月から2023年第4週(1/23-1/29)まで (政令市含む全県)

- 10歳未満の割合が最も多く、44%
- 次いで10歳代、20歳代の割合が多く、27%、11%
- 20歳代以下が82%を占めている



静岡県 新型コロナとインフルエンザの同時流行の状況(2022.10/10~2023.1/29)



静岡県「医療ひっ迫防止対策強化宣言」を発令する指標と目安値 P37

※ 前提条件：1週間新規感染者数の前週比1.0倍以上が継続⇒1月26日-2月1日 平均0.62倍(0.57~0.65倍)

指標	目安値	第7波時の最高値	直近値(2月1日) [対前週増減値]	指標と目安値の考え方
① コロナ受入病院の コロナ入院者数の合計	600人	800人 (8月9日)	655人 [-168] (2月1日)	<ul style="list-style-type: none"> クラスター者も含めて受入病院の全コロナ入院者で負担を評価 第7波最高値の約3/4を目安値
② 最大確保病床 使用率 $\left(= \frac{\text{確保病床入院者数}}{\text{最大確保病床数(国へ届出)}} \right)$	60% 分母907床 (1月26日~)	73.0% = 566/775 (8月27日)	43.8% [-17.1] = 397/907 (2月1日)	<ul style="list-style-type: none"> 今冬の最大確保病床数833を分母とする確保病床使用率60%以上が、国の「判断に係る指標」とその目安値に適合する
③ コロナ/インフル感染/濃厚接触による受入病院の 休職 医師・看護師数	470人	630人 (7月28日)	274人 [-25] (1月26日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の約3/4を目安値
④ 1週間の発熱外来(時間内)の行政検査件数	3.2万件	42,543件 (7月25-31日)	27,325件 [-4,603] (1月23日-29日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の約3/4を目安値
⑤ 1週間の救急搬送困難 事案の件数	60件	84件 (8月1-7日)	77件 [-17] (1月23日-29日)	<ul style="list-style-type: none"> 国の「判断に係る事象」に該当 第7波最高値の約3/4を目安値

今週の評価レベル分類と医療ひっ迫の状況

区分

県専門家会議
今週(2月3日)の判断

[1] 評価
レベル

レベル3で維持

「医療ひっ迫防止対策強化宣言」も維持
「感染再拡大警報」は解除


[2] 医療
ひっ迫

コロナ受入病床は、県全体で病床使用率60%
台で、ひっ迫は少し軽減してきましたが、続いて
います。

発熱外来は、ひっ迫がやや弱まってきています

P26

静岡県独自の注意報・警報、国設定の宣言

	感 染	医 療
国設定	<p>2月3日解除</p>	<p>医療非常事態宣言 医療ひっ迫防止対策強化宣言 1月13日～</p>
<p>県独自</p> 	<p>感染再拡大警報 11月11日～ 2月2日</p> <p>感染再拡大注意報 10月21日～ 11月10日</p>	<p>医療ひっ迫警報 12月23日～ 1月12日</p> <p>医療ひっ迫注意報 10月1日～ 12月22日</p>

レベル3で医療ひっ迫防止対策強化宣言発令

コロナ,インフルの再増で 医療のひっ迫を強める

ことがないように県民皆さまは

- ・会話時,人混みでのマスク着用を!
- ・人が集まる室内の換気を!!
- ・ワクチン検討(オミ,インフル)を

オミクロンワクチン接種まだの方へ

オミクロン株対応ワクチン接種をした人は、接種していない人と比べて

- ・発症が約2分の1に低下
- ・高齢者の入院が約4分の1に低下

という報告があります



オミクロン株対応ワクチン接種
がまだの方は、ぜひ御検討を!!